
ロバ耳！！

木村薫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ロバ耳！！

【Nコード】

N3436F

【作者名】

木村薫

【あらすじ】

建前ですすむ世の中。叫びたい本音があります。かなりくだらない事だけど、本人には大問題。どうでもいい事に頭をひねる毎日。周囲と趣味が違う事に気付いてうるたえたり。世の中に向かって叫べない小心者が、今叫ぶ！「王様の耳はロバの耳！」

1 とりあえず、ここに誓います。

誰だって、本心つてもものがある。だけど、人間社会は建前で物事が回っていく。

周りの人から「こいつ、変」と思われないうち、本心を隠して。それで何ともないような顔をして過ごしていく

でも、だ。本心や考えを隠していくのは、かなりのストレスが溜まる。

そんな現代には、便利なブログなる物もある。でも、私は毎日更新なんて出来ません。日記なんて一月も書けなかった私が、出来るワケない。断言できる。

じゃあ、この溜まり溜まった叫びをどうする？ で、エッセイにしようと思いついた。

だって、エッセイは、あまり読む人はいないだろうし。私は有名な人でもなく、なにかに秀でた訳もない。特殊な職業についている訳でもない。

でも、だからこそ、だ。好きなこと、書けそうだ。

宣言します。かなり趣味に走るやもしれませんが。ヒク話もしちゃいますよ。あ、もちろん政治や宗教（勧誘を連想させるような。もっとも、思想には無関心だしある意味無神論者です。ご安心を）の話はいたしません。グロイ話もエロもナシ。あまり人気のないジャンルとはいえ、オンラインですから。一線はこえませんが。怖い話はするかもしれない。その時は前書きしましょう。

誰かが読んでくれて、「こいつ馬鹿じゃん。ウケケ」と突っ込んだ

り、「私よりアホな人も生きているのね」と勇気を与えられたりとか。酒の肴か話の種ぐらいになれば、それは世の為人の為となるし。

……なるのか？ いや、なんなくともいい。
とにかく、叫びたいのだ。

「王様の耳は、ロバの耳ー！！」

2 親知らずと物書き心（前書き）

親知らずについて書いてあります。

痛みに関する詳しい描写はありませんが、しばらく歯医者には行きたくない方、「抜歯」「痛い」「血」という字すら見たくない方は、ご遠慮下さい。

2 親知らずと物書き心

私は歯医者が嫌いだ。

その前に断っておくが、今通院中の歯医者は良心的だ。（今まで五回変えました。引越しか、色々で）

泣き叫ぶ幼児相手に笑顔を絶やさない衛生士のお姉さま達。なかなか予約の日が決められなくても、辛抱強く空を探してくれる事務員の方。素人相手にわかりやすく治療過程を説明して、痛みが少ないよう素早く処置してくださる医師達。

これぞ、プロ。玄人。

でも、嫌いだ。ゴメンナサイ。

だって、他人に口の中見せるなんて、恥ずかしくて。自分だって普段はまともに見ない所です。気分は他人様に赤点の成績表を見せるようなものですよ。

そんな私に先日、歯痛が襲った。

上顎の両奥歯が、冷たいものに染みる。なんかうずく。

これは幻覚。気のせいだ。そう思いたくても、痛む。風邪なら、市販の薬と栄養ドリンク飲んで気合で治せるのに、歯痛は治らない。何故だ……。

しかたなく、時間を作り歯医者に行く私は、「まあ、虫歯だろう」と思っていた。この所、自分や家族の入院やらで、定期健診すらサボっていたから。自業自得だ。

しかし、半泣きで診療台に座った私に、レントゲンを見た医師のおばさんはにこやかに宣言した。

「虫歯もありますが、親知らずも生えてきてますね」

絶句。頭の中で、「親知らず」という言葉が駆け回る。

なんだそりゃ！

頭真つ白状態の私に、母親ほどだが綺麗に年を重ねた医師は微笑んで解説した。

液晶画面に映っている私の顎の写真。（最近の歯科もハイテクになったようで……。カルテも全てデジタル処理されていた。過去のレントゲン写真も！）

痛む奥歯には、うっすらと白い影。つまり虫歯。そして、歯茎の奥にはつきりと写っている待機中の歯。私の奥歯は、当然永久歯だ。つて事は、親知らず……。

認識した途端に、冷や汗が溢れてくる。

親知らず。今まで、幾つか話には聞いたことがある。小説にでてきても、いい印象などはない。登場人物たちは大抵、気絶するような痛みで苦しんでいた。

冗談デシヨ。

「ど、どうなるんですか？」

「そうですねえ。虫歯を治療して様子を見ていければいいんですが、特にこちらが少し、歯肉を突き破りかけてますし」

医者声を聞きながら、平常心と唱え続ける。

私は、虫歯と思って歯医者に来たのに。これじゃ、風邪と違って病院行って、いきなり不治の病宣告を受ける気分だ。いや、本当は、もっとシビアなんだろうけど。

出来れば、知らない事にしておきたい。聞かず、見ざる、喋らず、だ。

しかし、どうもマズイらしい。虫歯の細菌が親知らずの方に万が一いくと、かなりマズイらしい。痛みとか、腫れとか、なんとかか。

「治療しても、かなり出てきますしね。あとは、抜くとか」

「ぬ、抜く？」

どの歯を抜くんだっ。

私の顔に全て出ていたんだろう。にこやかに答えてくれた。

「今の奥歯ですよ。虫歯の奥歯。上手くいけば、まっすぐに抜いた
トコに生えてきますよ。このまま親知らずを放置しておくとも、横に
生えてきますよ。こっちは横にでかけてます」

「丁寧にも、私の口の奥を鏡を使って解説してくれる。

抜くしか、上手い手はないんだろうか。

そして色々な治療方法を説明してくれる中、私に一つの欲望が生
まれつつあった。

『このまま抜いたら、ネタになるかな』

ネタ。そう、小説に書く時に使える貴重な体験じゃなからうか。

そう、思いついた。

剣やら格闘で登場人物が負う痛み。口の中に溢れる血の味。衝撃
を覚悟する時の心境。これら非日常の感覚を、リアルで味わえる良
い機会ではないか。

これぞ体を張った取材。

そう、思いついた途端、私は頭を下げていた。

「じゃ、抜いてください」

数時間後、私は激しく後悔していた。

なにがネタだ。体を張って取材だ。趣味で文を書く私に、そんな
ものいらん。

痛みと口中に溢れる血の臭いで、ようやく私は平常心に戻った。

だって、大好きなご飯すら食べれない。楽しみも晩酌も当然出来ない。その夜は痛み止めを飲んで、ようやく寝れたぐらい。

しかし、欲というものは恐ろしい。

これだけの痛みだというのに、私は抜歯最中に目に映るもの、感じる痛み、全てを頭に叩き込もうとしていた。

そして、帰宅して泣きつつも、頭の中で冷静に描写しようとしている自分がいた。

物書きの、業。

突然話が飛んでしまうが、かの有名な宮沢賢治の詩で、妹の死を見送る詩をご存知だろうか。

雪と松葉が欲しい。ああ、冷たい。松葉の青い香り、この痛み。松林にいるみたい。そう、薄れ行く意識の中で話しかける妹を、宮沢賢治は描写している。

最愛の妹の臨終の様子を、寒々としたまでに冷静に見つめ、美しい文章に仕上げている。

知らない方は、実際に読んで欲しい。とにかく、美しく、悲しすぎる。

身内の死を経験した方は、あまりにリアルで泣けてしまうと思う。そして、宮沢賢治という人物が、あまりにも悲しくなる。

彼は、書かずにはいられなかつたんだろう。物書きとして、この体験を書かずにいられなかつたんだろう。

妹の死を悲しむ自分の裏に、紙一重の裏に、刻一刻と死に近づく様子を、頭の中にひたすら書きつけていた彼が、いたはずだ。

物書きとは、かなり罪深いかもしれない。

抜歯の痛みにもだえながら、私は勝手に宮沢賢治に想いを飛ばしていた。

そして今、こうやって文にしてしまう。親知らずの体験、無駄にはしなかったぞ。食事が出来なくて、少し痩せたし。

物書きが不思議な生き物ってのは、間違いない。……いや、私だけ？！

2 親知らずと物書き心（後書き）

最初からかなり勝手しています。

作者の叫びたい欲求が上がれば 更新します。不定期です。ごめんなさい。

3 ああ ジャイアン道！

映画を見るなら、ハリウッドの大作物？
いいえ。おバカな笑いのB級ムービーで。

手土産は、有名店のケーキ？ 話題のロールケーキとかカップケーキ？

和菓子がいい！ 出来れば季節の生菓子がいいなあ。自分が食べたいだけか。

ああ……こう言えたら、スッキリするだろう。でも、言えない。小心者の私は、今日も周りに合わせている。

どうも、自分の好みは、世間様の『平均的な二十代後半〜三十代の女性』の趣向からずれているようだ。

今でこそ、様々な個性や好みを認める多様性って考えがあるが、私の子どもの頃は『風変わりな奴』と烙印を押されたような記憶がある。世間での流行から外れれば、即座に。

今はオタク文化も認められつつある。いい時代だ。『風変わりな子どもだった私は、肌で変化を感じてたりする。』

天邪鬼ではないと思う。身内からも友人達からも「詐欺にあうなら、絶対お前だ」と、妙な太鼓判が押されるくらい、人の言う事を真っ正直に聞いてしまうので。

となると、やっぱり私の好みはずれているらしい。しかも子ども頃から。

松田聖子より中森明菜。トシちゃんよりマッチ。まあ、これなら判る。A or B だ。(二十代後半から三十代の方は、わかりますよね)

が、特撮戦隊ものでピンクの女性隊員のスカートが気になった小学女子児童は、当時どれだけいただろうか。

いつ敵と戦闘態勢になるか判らないのに、動きにくいミニのタイトスカートを履いているとは、すごい。そこまでして履きたいのか。いや、ちらりと下着を見せるお色気攻撃なのか。本気で「考えてやってるなら、すごいなあ」という理由でピンクが好きだった。もちろん、雑魚の全身タイトの彼らも。倒されても倒されても、毎回元氣一杯登場してくる彼ら。今やB級の定番ですが、愛らしいですよね。

小学生でビートルズを聞いてギターに挑戦し（まだ手が小さくGとEで挫折）、アイドルバンドブームの中で文学にはまり、洋楽ブームの中で香港の俳優やアイドルに傾倒していった私。当時アイドルっぽい歌を歌っていたアンディ・ラウが、いまや香港映画を代表する俳優だ。時は流れた。

でも、社会人になった頃にも『烙印』はあつた。お給料を頂ける身になった私がハマツたのが、寺院巡りに仏像鑑賞。

今は立派な趣味として認知されつつあるが、大型連休になると京都で妹が下宿していたのを良いことに、よく行っていた。さすがに当時、女一人で仏像を眺める人はあまり見かけなかったなあ。

もちろん、人に言えない。また言うべきではないという、分別と何か保身の術は身につけていた。が、何かの折に職場で「今度の連休の過ごし方」の会話で、私はバカ正直に「寺を見に行く」と言ってしまった時がある。

途端、場は静まり返った。上司は「まだ若いのにエライねえ」と感心して、お遍路さんをやっていると勘違いしてしまった。同僚は「宗教に入ってるの？」と引かれまくった。いやはや。

今でこそパワースポットとか、スピルチュアルとか言えるけど。大失敗だったなあ。

その失敗から、未だに寺院巡りは本当に心を許した人しか打ち明けていない。

まだあるぞ。周りと話が合わない趣味がっ。

ずばり、雅楽！ 能！ 狂言！

生のLIVEで目にする機会も増えてきました。嬉しいかぎり。

え？ よくわからない？

私も深くは知りません。ふははは。いいんです。大体で。だって、私のキツカケは装束と所作の美しさですもの。能は未だに難しい。

最近は授業で鑑賞する学校も増えているそうなので、見た人もいるでしょう。一度でいい。テレビでもやってるのを見てください。かなり気力を使います。

だって、予習しないと難解です。題目のあらすじはもちろん、その時代の背景や登場人物の履歴も。

そしてなにより、舞台がシンプルすぎる！ 麻縄と紙と竹細工の小道具のみで表される世界！ それは美しいんだけど、見る側が想像力を駆使しないといけない。

でも、そこが醍醐味なんですけどね。謡い方と舞い手と鑑賞者の気が合わさった時の快感。舞台に広がる現実よりリアルな想像上の美しい光景。凄いものがある。

そんなん嫌じゃ……という方。狂言はいかがでしょう。

基本、予習はいりません。太郎冠者？ 主人公 Aのサラリーマンと思ってください。……それは大雑把か。

とにかく、手軽でブラックユーモアもあり面白い。最近は実験的な舞台も多い。そして、かっこいいお兄様たちも。能と違い素面で行われるのも、親しみがわくというものです。

狂言も「何言ってるかわからん！」という方。とっておきを教えてください。

ずばり、平成中村座！はい。歌舞伎です。

なんだ。と思うなかれ。これが、現代劇顔負けなのです。大道具、
ばつちり。舞台は華やか江戸時代！

なにより、言葉は理解可能。お江戸ですからね。相撲の行司さんの言葉が聞き取れれば平気です。古典が赤点ギリギリでもいけますつ。

そして、お勧めは海外公演の映像。

「はあ?!」と思われる方、理由があります。

現代の日本人は、お江戸に比べれば異人同然。文化のギャップがありますから。

つまり、日本以外の文化圏に住む人の事を考えて、その差を埋める創意工夫が溢れている。これが、現代に住む日本人にも予習もいらず楽しめる。

かなりの冒険だと思うけど、初心者はこちらから入るのがお勧め。台詞回しも早い。見せ場は華やか。年一回の海外公演は、テレビでチェックできます。今年のは終わったけど……DVD、なるといいなあ。

あくまで、私の意見ですけどね。関東圏に住んでいないので、生の歌舞伎は見た事ありません。そんな人の意見ですから。

暴走した……。そして、心ある良心的な古典芸能ファンならお気づきでしょう。

私のはまり方は、底が浅い。かなり、入り口で止まっています。

そうなんだなあ。その業界の全体像が覗けたところで、私は満足してしまふ。

そして、次なる興味へと移ってしまふ。アニメにせよ、少年漫画にせよ、音楽にせよ、宝塚にせよ。

しかも時間を追ってチェックしないのは、まずい。移り気でそんな時間が取れないのもあるんだけど。

広く浅くミーハーに、つてのが知識を得るために心がけている事

なんだけど。

そんな私にも、駄目な領域がある。

ズバリ！ 経済モノとハードボイルド 海外小説。

数字を見るだけで、全身鳥肌で体が受け付けない。そして、痛いのは大ッ嫌い！！ さらに英語はさっぱり判んない！！

映画やドキュメンタリー物も駄目。翻訳物は苦手。

出来るだけ、企業買収モノは見ておきたいと思う。でもどのドキュメンタリーも、冒頭で寝てしまい結局ゴミ箱行きになってしまう。

極道モノの映画さえ駄目。ホラー映画見て笑える私が、何故が見れない。リアルに考えすぎるのだろうか。

海外小説は、多分翻訳者の色が文章に入るのが駄目なんだろうな。じゃあ、原書で読めよって？ 私、エイゴ、ウカリマセーンツ。

唯一、児童書なら読める。ハリポタとか、子供向けにした推理小説とか。児童書ゆえ、簡単な言い回しが多いから翻訳も色が付きにくいんでしょね。多分。

来年の目標、かなあ。雑食を自認する私ですが、この苦手分野を克服したいものです。

こんなミーハーで移り気な趣味を持つ人が、近くにいればいいんだけど。

なににせよ、古典芸能も流行り、香港芸能にも華流なんて名前が付いて、寺院巡りや仏像鑑賞も立派な趣味と認められる時代となりました。

そろそろ、カミングアウトしても……いやいや、やっぱり『風変わりな奴』と烙印が押されるだろうか。

いつか言ってみたいものです。

出来れば、ジヤイアンみたいに。

あの受け入れがたい歌を歌い、嫌われても凶太く歌い続けるあの

姿。

年とともに毛が生えた心臓が、あと二つぐらい増えれば出来るで
しょうか。

そして周りを巻き込んでいくつ。

「お前のものは俺のもの。俺のものは俺のもの」作戦だ!!

やがて周りは、同好の同志になっていくつ、なんて……書いてて
虚しい。

……やっぱり、無理かなあ。うん、身の程をわきまえよう。

となるとジャイアン、やっぱり貴方は偉大です。はい。

4 見えるんです(前書き)

今回は、いわゆる『幽霊話』アリです。

あまり怖がらせる趣意はありませんが、苦手な方はご遠慮ください。

4 見えるんです

見えるか見えないか。黒白はつきりさせるのなら、私は「見えるタイプ」だ。

何がって、はい、ズバリ「この世のモノではないもの」です。今回はそういう話です。前置きにもありますが、全く信じない方は読まなくて構いません。

古今東西、霊界だの幽霊だのの存在証明を求める議論は尽きませんが、こればかりは簡単にはつきませんから。疑う人の理論もしかり。確かに納得できません。大抵の目撃談というものは、脳の錯覚と言えるし。UFOやらも含め、目撃者の描いた「こんなに見ました」というイラストは下手でよく判らないし。何故だろう……そして、私も絵心はない。

ここまで読む方は、ソツチ系に関心がある方と仮定させていただきます。怖いもの見たさってやつですよ。

ですが、私はあまり怖い思いはした事ないんです。ああ、一つあった。リアルに怖いのが。

自動車を運転中、二車線の交差点での右折時でやっと矢印が点灯して「さあ、行くぞ」という時、歩行者が突然走りこんできてブレーキをかけたなら……生きている人ではなかったとか。

その瞬間エンストしてしまい、後続車からクラクションの嵐。当然です。あの時はすみません。きちんと余裕をもって目視をしていれば「死んだ方」か判別できていたんですから。

怖いつて、私の運転が怖いんですよ。

でも、結構あるんですよ。あちらの方はこちらが見えてないと思
って、道路交通法を守らないのだろうか。一度聞いてみたいもので
す。

そう、こちらとあちら、見えないものという前提があるのでしょ
うか。そんな話を一つ。

私はコンタクト愛好家なのですが、花粉症でもあります。目に症
状がでる方はわかると思いますが、かなり痛い。運転する事もある
日中とはかく夜は辛いので眼鏡なのですが、そうになると視力は落
ちる。普段は家の中用だから困らないのですが、しかたなく町内会
の用事で近所に届け物をしていた時の事です。

私が住んでいる所はいわゆるベットタウンで、住宅地です。街灯
がなくても、家々の明かりで苦労なく歩けます。

月も綺麗な秋の夜、眼鏡の私が歩いていると前方の路上駐車側の
に人が立っていた。近所の人かは、眼鏡でよく見えなくて判らない
が、このまま無視して近所の方々の印象を悪くするのはイタイ。知
り合いだと、後々の関係もある。こういう時私は取り合えず、誰構
わず笑顔で挨拶して近づく事にしていった。

八方美人。下手な鉄砲数打ちや当たる。

「こんばんは」

何かありました？

そう言おうとした途端、私のカンが警告を発令した。この感覚、
この空気。生きている人から感じる気が感じない。

なんとといえばよいのだろうか。とにかく、人が纏っている空気がな
くなった感覚といえばよいのか。

視線が合った瞬間、全身鳥肌。

時代遅れのデザインの服に、キツイパーマの髪型の女性。

相手は、誰かから話しかけられるのをかなり前から待っていた。

そして、それがかなり稀だという事も判っていたようだった。互いに、固まった。

相手も驚いていた。そして、笑顔。うん、あれは多分、獲物を見つけたって、怖い笑顔。

途端、彼女から「話を聞いて」オーラが全開になった。

「ごめんなさいいいい！！」

逃げたさ。もう、全力ダッシュで。

だって、私は見えるだけなんです。話を聞いて云々するなんて、当然、出来ないんです。そういうのは、プロの所に行ってももらわないと！

般若心経のお題目だけ唱えて逃げて、玄関へ。

以来、夜でも外出はコンタクトを必ず装着する。そして、見えてしまっても無視。

薄情者と言われても構わない。だって、見えるしか能がないんですから。

見えてしまう時は大抵、相手の強く思う事を感じてしまう。

だから、見えるんですと告白すると、信じてもらえない。そりゃ、そうだ。ないものが見えて、しかも相手の感情が伝わってわかるなんて、嘘臭い。

信じてくれる人でも「いいねえ」などと軽く言われてしまう。

でも、現実が大きく違うのだ。

私も小さい時は、不思議な事を見たかった。

何か、人と違う特技を持ちたかった。

でも、持つ事が幸せでも優越感を持つものでもない事が、今は身に染みてわかる。

それに、つらいモノを見てしまう事も多い。

家族で食事中に、幼い姉弟の霊に見つめられた時。

彼らは、暖かい家族の団欒を欲しがっていた。皆で温かい食事を食べたがっていた。

その感情が分かっても、私には何か出来るはずもなく、ひたすらに無視をしていた。

僅かでも情けをかけてしまえば、彼らに「何とかしてくれるの？」と希望を持たせてしまつかもしれないから。それは、彼らの為にならない。

私の出来る事は気付いてないふりをする事だけ。

パチンコ店の周りでは、ぼんやりと歩く中年の男性の霊。

近くには花束。

フラフラと車が行き交う県道を歩いていく。

何度も何度も。

家に帰りたいけど、帰れないその姿を見ても、私には何も出来ない。

見えるという事は、決して良い事ではない。

子どもの頃、ここまではつきり見えなかったのは、多分弱かったから。

現実から逃げたい気持ちが強かったから。

「見える」あちらに、希望はないんです。

「生きている」こちらに希望はある。

自分の力で、未来を変えていけられるんだから。自分のキャラすら、変えていけられるんだから。

それは、はつきりと判る。

私は昔から、自分が好きじゃなかった。

イジメにもあった。何度も。

自殺という言葉が、頭の片隅に何度も浮かんだ。大切な文字通り「半身」といえる存在も失った。

信用する人がいなくなった時もある。

殺したいほど人を恨んだ事も、私が恨まれるほど酷い事をした時もある。

彼らは、まだ私の事を恨んでいるだろうか。

助けられる人を、自分の力不足で無くしたこともある。

自分が弱くて、言い訳ばかりしていた。

プライドだけ妙に高くて、自分が傷つきたくなかっただけで、周りに逃げていた。

けど、今は違うと言いたい。

自分が弱かった事を認められるだけ、強くなったと思う。

だから、自然と見えるようになったと思う。

辛いものを「見て」も日常が送れる耐久性がついた、といえはよいのか。

変な話、「見える」ようになる前、私は円形脱毛症になっていた。十円ハゲ、である。五つほど。

さらに、五百円玉大のハゲも。

髪型で上手く誤魔化せたので、日常生活に支障はなかったけど。

かなり、色々あったから、そのストレスが体に出たんだろうと思っていた。

精神的に落ち着いたら治るだろうと、治療もいい加減に受けていた。

そして自分の心境が落ち着きだした頃から、「見える」ようになってきた。不思議なもんだ。

今はもちろん、全部のハゲが治っている。

そう、思っていた。ええ、思っていたとも！！

……先日、またハゲが見つかった。

もう笑うしかないぞ。

この流れでいけば、私、さらに「見える」「ようになるんではないか。」

レベルUPですか？！

どうなる私！ どうする私！

まあ……これでホラー小説も書けるようになると、前向きに考えておこうかな。

考えるしか、道はないかも。

経験者、一報求む！

5 スランプ脱出法を考える。(前書き)

スランプ脱出法とありますが、作者の勝手な考えです。試してみただけと出来ない……という苦情は受け付けかねます(笑)。

5 スランプ脱出法を考える。

もうすぐ、「小説家になろう」に登録させていただいてから一年がたとうとしている。

早いものだ。

小説を書くという事が、面白くも苦しい作業だという事が、よく判った一年になると思う。

実は、小説というものを意識して書いたことはなかった。

今でいうケータイ小説のようなモノは書いたことがある。小学生の時に、宿題をやりたくなかったからノートの端っこに殴り書き。

あとは好きなアーティストのPVを見て、浮かんだ風景を書きながら、ぐるぐらの経験しかなかった。

それはチラシの裏で書きなぐり終わる事もあったし、レポート用紙何十枚という事もあった。

そう、明らかに現実逃避の道具であり、いい加減なものだった。

だって、頭の妄想をわざわざ活字にするのはシンドイ作業だ。手間ひまかかりすぎ。

頭の妄想を映像化できる秘密道具があったら、どんなにいいか。

「ドラえもん」

のび太になって叫びたいよ。ホント。

根はグウタラな私。

そんな私が連載を書き始めたんだから、今年は何があったんだ。私の人生の中で、天変地異が起きたようなものだ。

現実での生活に追われていたので、最上級の現実逃避を始めてし

まったのかもしれない。

そして、このエッセイには関係ないことなんで、書くべきではないかもしれないが。

今、ファンタジーで連載中の作品、執筆が止まっている。

決して宣伝ではない。いえ、ホントですって。

なので、詳細は省きます。

やる気も出てキャラ達の動きも展開もスムーズになったというのに……。

最近確かに、書いていて違和感を感じつつあった。

文字が出てこない。

話は頭の中に流れているのに、その光景を活字に翻訳出来ない。

言葉を、失ってしまった。

一気に、話の中から色が抜け落ちていく感覚。

これは、やばい。

こんな事、今までなかった。

そして、よぎっていく単語。

噂に聞く、物書きが恐れる二大巨頭。

『締め切り』　そして『スランプ』！

不思議なもので、そう自覚した途端に手が止まってしまった。

慌てて、今月図書館から借りている本を見てみる。

小説がない……。

ここ一月は新しい小説、読んでいない！

っていうか、まだ「チーム・バチスタ」も読んでないじゃん！

「カラマーゾフの兄弟」も読んでないじゃん！

読むリストに入って、もう半年。「バチスタ」気付いたらドラマなってるし！

これじゃ、スランプになるはずだ。

そりゃね、私生活で読書に当てていた時間、大部分を物書きに当てているんだから。

物書き時間が増えるに比例して、読書量は減ってしまう。

時間を工面しようと睡眠時間を減らせば、現実世界に支障が出る。私、かなり寝坊です。マジに、朝起きれなくなってヤバイんです。

話が逸れかけた。失礼。

気をとりなおして、スランプ脱出法。

これはあちこちの掲示板に書かれている。

「とにかく書け」というもの。

「とにかくゲームしろ」というもの。

「果報は寝て待て」というもの。

私が信じるのは、「ひたすらに読め」というものだ。

ガンダムの作者（そう言ってよいのかな？ガンヲタでないの
でよく判らないが）富野氏の言葉を以前読んで、感銘を受けた事
がある。

富野氏の発言は賛否あると思いますが、あくまで私の感想という
事で。

以下は何年も前の記事であり、いい加減な私の記憶であるから間
違いがあると思う。大体で許して欲しい。

アニメーターの卵たちを前にした講演だったと思う。

「個性なんか、ない。自分の個性を求めな。上手く描こうなん
て思うな」

「ひたすらに描け。描き続けていくうちに、自分というフィルタ
ーから滲むものがある」

「今まで見たもの、感じたもの、全て自分の中に溜まったものが、ほんのわずかに出てくる。これが、しいて言えば君達の色となる。」

その通りだと思った。

当時、「自分探し」なんて言葉が流行った。

「本当の自分を探しに行こう」なんて企画もテレビで多かった記憶がある。

ふざけんな。旅にでなきゃ、自分が判んないのか。自分らしさが出ないのか。

「個性豊かに」なんて当時の教育の世界でも言われていた。

学校では「子ども一人一人の個性と伸びる力を引き出すような指導を」と、教授達に教えられた。

そりゃ、子どもは一人一人で性格が違う。けど、それを個性とは呼ばない。

じゃあ、個性ってなによ。

首をかしげていた時に、氏のインタビュー記事を読んで納得した。

そうだよ。基礎が出来てなきゃ、何ごとも進歩も工夫も出来ない。すなわち、人それぞれの特性なども、大きく出る事はない。

十人十色というけれど、まあそうなんだけど、大まかにくくった大多数は凡人だ。平均の能力範囲で人生を終える。

その中で強烈な色を出す「個性」というものは、まず凡人ではない。いわゆる「できすぎクン」だけだ。

じゃあ、凡人はどうするか。努力するしか、ないんだよね。

「その人らしさ」をだす為に、ひたすらに感性を研ぎ澄まし知識を積んで、自分を磨かなきゃ、「色」は出ないのだ。人が認める結果は出ないのだ。

長くなった。

つまり、小説を書くという事も、同じだと思っ。

作家ごとに作風も文章の味も違う。それは、作者が今まで読んだ本、見てきた映画や映像、色々のにじみ出たものだ。多分、

そう思うなら、読むしかない。聴くしかない。

読んで見て、無意識の底を文章と映像で埋めていく。

一流の文章と、映像。荘厳で甘美な旋律と躍動するリズムを、体に取り込んでいく。

その上で、書いていくしかないんじゃないだろうか。

という訳で。

年末年始の予定は決まった。

コタツで読書。録画して溜まった映画とドキュメンタリーを制覇するのだ。

エンヤの新曲で、浮かれてクリスマス気分になっている場合じゃない。

幸いな事に、もうじき図書館の大量貸し出しが始まるし。

中古本屋も行くのかな。大掃除で売りにくる人も多くなるみたいだし。

大判のトートバックを三つほど持って行くぞ。

脱スランプだ！

うっかり、日本酒とおせちを並べないように気をつけなきゃ。

コタツで寝ちゃいそう。だ、駄目だ、自分っ。体重、もとに戻っ

てしまうし！

ああ……スランプ脱出なるか。

いや、今年の私も来年の私も、一味違うんですっ。

目指せ！連載開始！

読んで下さっている方。もうしばらく、お待ちくださいね。復活しますから。

6 音楽好きとイヤホンと

私は音楽なしでは生活できないタイプだ。

けど、携帯プレーヤーを持っていない。なぜか。理由は二つ。まず一つ、絶対に事故るからだ。自信もって言える。

音楽好きならするであろう、脳内ステレオ状態。つまり、頭の中で曲を反芻するという裏技。これはかなり心地よい。自分の好きな音を拡大して楽しむ事が可能だ。

裏のギターだけ、打ち込みのこの音を、ボーカルのこのフレーズのここの音域だけ……色々と楽しめる。

その脳内ステレオのバッテリーは無限。本人の集中力だけで数時間でも可能。訓練しだいで伸びる。

いい事づくめ、の気がします？ そううまくいきかないのです。集中すればするほど、周りの音は聞こえなくなります。気をつけないと、変人扱いされます。

学生時代に脳内ステレオの音と妄想に囚われて、自転車で電柱や標識にぶつかった武勇伝は数知れず。自転車を壊し、眼鏡も壊した。こんな危なっかしい奴は、さすがに周りにはいなかった。親も心配しただろう。ごめんよ。

その幾多の教訓をいかし、携帯プレーヤーを持たない。脳内ステレオでこの惨状。使ったら、周りに多大なご迷惑をかけるのは明白。車の運転も「今日は注意力散漫かも」と思った日は、音楽を切っている。聞いてると、妄想が始まってしまつので。

そしてもう一つの理由。

「イヤホン禁止令」

中学高校と、私は吹奏楽部に所属していた。

中学の時は御気楽な部活動だった。なにせ、私の入学と同時に創部だったから上下関係ないし、みんな素人。

が、高校は違った。学力と通学時間の釣り合った高校を選んだだけだったのに。

別に帰宅部でもよかったのだが、真面目にも入部してしまった。そう、見学のつもりが入部していたというパターンだ。

その顧問、M先生はストイックな人だった。

せいぜい地区大会銀賞か銅賞の高校を在任4年（確か）で8県代表参加の地方大会で銀賞受賞までにしてしまった、私達の中では伝説の人。

M先生曰く、「イヤホンはするな。耳が悪くなる。互いの音を聞き分けて合奏出来んのは、話にならん」との事。

当時、CD携帯プレイヤーが普及していた。高校生でも手が届くぐらいの値段。今の主流はHDの携帯プレイヤーですけどね、その頃はCDでした。

通学途中の高校生の何割かは耳にイヤホンを入れて歩いていた。その通学中はもちろん、自宅でもイヤホンを愛用するという生活パターンが固まりつつあった時だと思う。

その中での「イヤホン禁止令」。
かなりのブーイングがでたが、M先生の指導を受けるうちに反発もなくなった。

みんな、口にこそ出さなかったが、互いの音を聞き分けて音を重ねる合奏が、心地よかったんだと思う。少なくとも、私は心地よかった。

あの多感な時に、生の音を聞き分ける行為をしていたお陰で今の音感やセンスが出来たと思っている。別に耳で商売していないけどね。

音を聴くという大きな趣味が出来た事は大きい。多分、一生楽しめると思う。

さて、では今もイヤホンをしてないかと言えば……M先生ごめん

なさい。イヤホンしてます。

携帯プレイヤーを使わない私が何時イヤホンを使用するのか。

音楽をPCのHDに落としてるからです。しかも、ゆっくり聴くのは夜か休日の朝ぐらい。そうになると、イヤホン使用じゃないと今は音のマナーも厳しい時代ですからね。

一杯日本酒を傾けながら、夜な夜な聞いている訳ですが、最近問題が出てきた。

なんか、高音がビリビリしている。文字にして表現するのは、難しいな……とにかくイヤホンの不調です。

思い出せば、このイヤホンって何時買ったんだろっ。

そう記憶をたどっていくと、入院中に心当たりが。そう、退屈しぬぎにTVを聞くために病棟で買ったものだった。

音質悪いと思っていたら、数百円モノだったとは。

いつも酔っ払って聞いているからあんまり気にならなかったとはいえ……お恥ずかしい。少しお酒の量、減らそうかな。

今や楽曲がダウンロード出来る時代。音質が悪いのは、再生媒体の問題なんですよ。現に、PC直通のステレオは凄く良い音だ。

あと、あんまり音質にこだわってなかった。何故か。PCで聴くのは動画サイトが多いってのもある。

最近TV番組が不調なのは、動画サイトを見る若者層が増えているからとか。

納得。違法だとは判っていても、見そびれた番組や、話題性のあるコーナーとか、いいトコ取りで見れますもん。私も愛用してます。大体が、ライブ映像かPV。違法だ。でもやめられないのよお。

COIDPIAYのツアーをBBC前のフリーライブから追い、夏の大阪でのライブまで見れたときには感動しましたよ。つい先日、東京であったカプセルのi UNES店内のライブ映像を見れた時も驚いた。……ネットって、動画サイトって偉大です。地方在住には、ありがたい。

画質が悪くても、音質が悪くても、いいんです。その場の生の空気を共有できる。さらに、世界中の同好の志を知ることが出来る。パフュームを東欧らしき少女が歌ってる映像にはたまげた。英語の歌詞の字幕を作ったPVには、ファンの愛情を感じてしまったよ。違法でもさ。

そう、動画サイトでの問題点で一番にあげられてるのは違法性だ。作り手としては、やっぱり腹立つでしょうね。お金も労力もかけて作り上げた作品を、公表したと勝手に無料で多くの人が見てしまう。「やってらんねえよ」ってのが、正直なところでしょう。私も「ポニヨ」が公開直後に動画サイトに流されたのをニュースで読んで同情した。そりゃ、やりすぎやろ。

さて、じゃあ、動画サイトは悪か。

違うと思う。そう、物事に白黒はつきりつけないでしょ。最近では企業側も確信的にCMを動画サイトに出している。露骨に企業名を明かさずに、スマートにね。ネット関連会社やジーンズのCMは、見事に私もひっかった。あれはかつこよい映像だったなあ。最近のHD内臓の録画機器はきちんとCM飛ばしの機能がある。CM自体が絶滅危惧種になりかねない今、貴重なアピールの場なんでしょう。

動画サイトを利用しようという動きがある今、ルールが作られてる変革期なんでしょうねえ。見る側のモラルの問題も大きい。でもね、見てみて良いと思った曲は大抵買ってます。私の場合は、つまり、ウィンドーショッピングだ。今までのCDの販売では、お店や会社がお薦めの音楽しか視聴が出来なかった。みんなラッピングされて売られてる。ジャケ買いなんて出来ない一般庶民や学生は、二の足を踏んでしまう。それに比べれば、どんなモノも視聴できるので難しいのです。結果、製作側に恩恵があるのではないかと……。

そのうち、動画サイトで新人のキャンペーンしたりして。都合よすぎる解釈かも。

いずれにせよ。

私としては、もはやなくてはならぬもの。なくされては、困る。まだビデオしかない過去の時代の映像まであるので……時々、予期せぬ出会いが出来て涙してしまうのもしばしば。

1994年の最初のリバーダンスの映像が見れた時なんか、泣いた。本気で。もう、一生見れないと思っていた伝説の舞台。

高校の時に聴いてた *take that* のPVが見れた時は、笑った。当時の友達との何気ない会話や雰囲気リアルによみがえった。嬉しかったな。

多分、これ書いたら、また見ると思う。最近のお気に入り *su gerland* だ。子猫の方じゃないですよ。

イヤホンのコードをPCに差し込むたびに、M先生の言葉を思い出す。

こんな生活をして耳に負担をかけ続ければ、再び楽器を手取る時に酷く後悔するかもしれない。けど、そんな時くるだろうか。だって、器楽演奏の才能がない事は、高校で嫌というほど味わったんだから。本当、とてつもなく上がいると背筋が凍る思いは何度もしたものだ。

だから、今は思う存分音楽を楽しんで聴こう。そう、思ってる。

6 音楽好きとイヤホンと（後書き）

7 春の訪れと桜の祈り

立春の朝、マンションの階段を下りていたら足元から乾いた音。聞きなれない音に慌てて足をどけると、砕けた大豆。そう、豆まきだ。

私が住んでるマンションは子育て世帯が多い。

が、共用部分まで豆をまくとはすごい。最近引越してきたトコだろうか。いや、あそこの子も今年は豆まき出来るぞ。そんな事を考えて駐車場までいくと、まあ……車の周りにも豆。今年は景気良くまかれたようだ。ここに越して来て最高の豆まき度に、思わず苦笑い。

私は基本、季節の行事が好きだ。

正月には松を飾るし、豆まきもささやかに海苔巻きを食べる。桃の節句には桃を飾るし、端午の節句はチマキを食べなきゃ、気がすまない。単に食いしん坊、なのか。

季節を感じるって貴重な体験だなあと、年くうと感じるもんだろうか。昔は立春で春を感じなかったが、二十歳過ぎから空気が柔らかくなるのを感じるようになっていた。うーん。冷え性だからかなあ。梅が咲くと嬉しいし、菜の花が咲くところまで行きたくなってるし、新聞で奈良の二月堂のお水取りはやんないかなあと、記事を探していたりする。不思議なもので、お水取りがあると、春の嵐が来て一気に温かい日が増えていく。

ここ先日までの温かさで梅の花も咲いている。近くの堤防をよく見てみれば、落ち葉と枯れた芝生で茶色だったのが雑草が葉を伸ばしてマダラに緑になってるし。カラスノエンドウも、誰が捨てたのかミントまで根性だして葉を伸ばしている。見上げれば、桜並木の枝に蕾が出てきているのが下から判るほど大きくなっているし。植物は太陽の日照時間が長くなったのを感じて、精一杯に光合成しよ

うとしてゐる。けなげだなあ。

が、けなげさに泣く余裕は私にはない。来る、来る、来るよお。春にやってくる恐怖の大王。花粉と黄砂だつ。

春は嬉しいが、こいつらには殺意しか感じない。

何故、春の新しい出会いの季節にやってくるんだ！ クラス替えに入社と、新たな出会いがあり第一印象をきちんにつけたい時に、何故に飛んでくるんだ！

最近、花粉症は国民病に格上げされてますね。TVで花粉情報までするし、高性能かつ使い捨てのマスクも眼鏡も手に入る。治療の薬もあります。

そして不思議な事に、二十歳過ぎたらスギ花粉の症状が軽くなつた。

正直、助かったと安堵した。これで、新学期の度に憂鬱になんなくていい。

なのに、最近またアレルギー症状が出る。先日、大慌てでティッシュを大量買いしたトコだ。

そう、黄砂。

中国大陸から飛んでくる、非常にキメの細かい砂粒。こここのころ車のボディが薄く汚れてきた。こいつだ、こいつ。飛んできた。

昔はこんなに飛んでこなかった気がする。砂漠化つてやつですかね。やつぱり、温暖化つてやつでしようか。淡水の減少も温暖化なのなら、私も頑張つてエコします。こんなんで、春を感じたくない。

まだ、春を感じるものはある。

近所の田んぼが田起こしを始めた。遠くに都市高速が見えるのに、この辺りは田舎臭さが残っている。最近マンションや賃貸物件が多く建てられてきたけど、まだまだ土が残っている。

休日の午前、耕運機が公道に大量の土を落としながらのんびり走っているのも、また風流。窓を開けると懐かしい土のニオイがする

のも、いい。

ニオイ、といったら水仙だ。

実家から貰った大量のミカンをご近所に配ったら、庭先に咲いていた水仙を頂いた。

さっそく玄関に活けると、芳香に包まれる。

やっぱり、生の花はいい。芳香剤だと、かなり強い香りが始終漂うので気持ち悪くなる。生花だと、横を通り過ぎた時に柔らかく香ってくる。

それでいて、帰ってくると玄関が水仙の香りで満ちている。もう、こんな心地よい香りの花が咲いているんだなあ。春が来るのだと、実感。

そうそう、春一番。

私の住んでいる辺りは、年中風が吹いている。遠くの山脈からの風の通り道、っていう感覚。風好きな私は嬉しいのですが、春先の風の勢いは花粉や黄砂がなくても怖いモノがある。

春先だと、向かい風なら自転車乗っていて前進できません。吹き荒れる風で巻き上げられた砂に、眼球直撃されます。コンタクトだと、身の危険を感じます。

風の向きが変わっていく季節の境目のあの感覚は、好きなんです。

月の色も変わった。

神々しいほど冴えた冬の月も美しい。けど、霞み始めた月も一興。少しずつ光が柔らかくなっていくのが、また堪らない。

星もまた変わってきた。

家の雑事を終えてから見上げるオリオン座も、青白いシリウスも、場所がどんどん西へ移動している。

北斗七星の柄杓も、傾きつつある。そこから春が零れていくのを、実感。昔の人は、うまいこと言うもんですね。

四月のカレンダーを張る。

我が家は二ヶ月分のカレンダーを貼る。今月と、来月の。そうして次々と、決まった予定を各々記入する。

誕生日を花丸でデカデカと書く事も。これまた、嬉しい事だ。

今月分は終盤になりつつある。となれば、四月のカレンダーがお目見えだ。

我が家は四月が新しい年って感じた。新年度、新学期が始まる。

四月を貼るたびに、気が引き締まる思いがする。

冬物バーゲンの残りを眺めながら、横のスプリングコートを買うか悩むのも、また春の訪れを感じる一コマ。

焼き芋の横で、季節限定モノの雪見大福と苺大福で迷うのも、今だけだ。

タンスの奥から春物をつまみ、自分の脇腹の肉をつまむのも、今だ。この難問は早く解決せねばマズイなあ。

春が来る。新しい年が来る。何かが起きる。

も少ししたら、新芽がそこかしこから出てくる。そしたら、またクルクルと舞い上がるような気配が辺りから立ち上る。

土から、水の中から、風の間隙から、猫や犬の鳴き声から、雀のさえずりから、歓びの声が大合唱する。

そうになると、私は思いつきり両手を広げて空を抱きしめたくなくなってしまふ。

周りから見たら奇人になるので、堪えていますよ。でも、そうしたくなってしまう。狂おしいほどの歓びの声で、気がフれてしまいたくなる。

さあ、今から腹の底にしっかりと気を据えておこう。変人に見られても、奇人はマズイからね。

そして、今年も桜を見上げよう。

私の大好きな、大切な人と共に、一年で特別な時間を過ごそう。
そして、私は今年もきつと祈っている。
また来年も、この人達と桜が見れますようにと。

春が来る訪れる音を肌で感じながら、ティッシュを小脇に抱えながら、カレンダーを眺めるのが私の最近の幸せだ。

8 萌える！ 天体観測

今年是世界天文年だそうで。なんでもガリレオの天体観測から四百年とか。

四百年だろうが五百年だろうが、私は今日も夜空を見上げる。春の夜空は、また風流なり。何がいいって、そんなに寒くないのがいい。だって、冬は寒くて数分単位でしかベランダに出れませんから。どんなに夜空が澄んでいたって、冷え性には、辛い季節なんですよ。

夜空を見上げるのが好きだ。いや、夜空じゃなくても好きだ。昼間も時間があれば眺めていたいのが本心。学生の時はお気に入りの非常階段口から、首が痛くなるほど空を眺めていた。実家の屋根に上って空を見上げていた。ああ……懐かしい。そんなに空気がきれいなトコじゃなかったけど、秋は透き抜けるような空だった。近くの空港から飛び立つ国際線の飛行機が雲を一筋、青空に描いて飛んでゆく。その光景の美しかった事。空気の層を実感する天頂付近の藍色に、その向こうにあるハズの宇宙に想いをはせたりしたものだ。ああ、世界はかように美しい。

さて、そんな今年に世紀の瞬間が訪れる。そう、ご存知の方も多いでしょう。皆既日食だつ。

知らない方に、少し補足。太陽と地球の間に月の軌道が重なる。となると、地表に月の影が落ちる。その場所では太陽が月の影に隠れる現象がおきます。これが日食。皆既日食とは、太陽が月で全て隠れる現象。つまり、昼間に太陽が隠れてしまうという事。これはスゴイですよ。天地反転の大騒動ですよ、いや、ホントに。しかも、今年も日本でも！ 奄美地方、鹿児島島の離島地方で十数分にも渡って皆既現象が起きる！ これは今世紀最大と言われているいたりする。これって、かなりスゴイ事なんですよ。

さて、こんなに騒いでいますが、日食という現象は地球上で珍しい事ではありません。年に一回は起きる。でもね、観測地点が南極やジャングルのど真ん中では、一般人では観測不可能です。いや、行く人がいない訳ではない。いわゆる『皆既日食マニア』の人は行くらしい。でも、そんなの普通は不可能だ。この地球上で一般人も行けそうないや……観測可能な空間で起こる皆既日食となると、機会はぐぐっと少なくなる。例えばそれが離島だろつと、住人百数十人の島だろつと、その範囲が狭まろつと、貴重な機会なのだ。だつて、地表の三分の二は海。地球は広大なり。

運命の刻は七月二十二日。さて、この日めがけて商戦も激しくなつてきました。各旅行会社のパンフレットには、『皆既日食観測ツアー』なるものが出始めた。しかも、上海もある。いえ、条件のあつ地域帯には上海もあるのです。地図を見れば一目瞭然。私の憧れの国ブータンから伸びて上海から鹿児島離島の悪岩島周辺、奄美大島北部、種子島南部、および周辺海域まで。宿泊施設やトイレや水の確保確実な場所という、世界中からの観測者を受け入れられる全条件を整えられるのは上海だ。……金銭やビザの期限が確実な方は、上海が確実なのかも。はあ……。各旅行会社、足元みて20万前後で攻めてきています。しかも、周辺海域クルージングになればお値段もそれなりで。キャンセル待ちも、かなりの倍率。

私もそれなりに考えてみた。幸いにも、いや……幸いなのか。観測地帯には、遠い血縁の家もある。生まれてこの方、電話で二度しか話したことのない親戚だけ。……世間では、これは他人というだろつ関係だけど、無理言つて厚顔厚かましく押しかける手もある。実家の父の仕事関係で旅館か民宿を押さえてもらつ事も考えた。けどね……家族持ちには不可能だ。例えば旅館を押さえたとしても、遠慮なく血縁も家に押しかけても、小さな子がいては不測の

事態に備えられない。小さい子というのは、不測の時に必ず高熱を出します。慣れない食事で必ず体調を崩します。そう、あの辺りは魚中心。以前あの辺りの島を訪れた時、普通に置かれていた醤油が魚醬だったのにはタマゲタ……。我が家には未就園児がいる。無理です。断念。

さて、では本州在住者は日食が見れないかといえば、そんな事はありません。2012年、北陸東海や関東地方で金環日食が見えます。僅かに太陽が大きいので黄金のリングが出来上がり、昼間の闇は完璧ではないですけど、まあ……妥協しましょう。楽しみです。詳しくは国立天文台のサイトをご覧下さい。LET'S アクセス！

こんなにも皆既日食に燃える私、傍から見れば異常のようです。一時、周辺の宿泊施設や交通手段のサイトを漁っていた姿は、鬼気迫るものがあつたらしい。だって、こんな機会ないじゃんと家族を説得しても、引かれまくった。それはね、皆既日食の動画を見てないからですよ。そう思う。

私、1999年トルコ・ルーマニア周辺で観測された時の動画を見てしまったからです。

皆既日食という現象に興味を持っていたのですが……。なにせ、小学生の時に『皆既日食で地上が闇に包まれると、鳥は鳴き叫び、風が吹き始める』なんて記述を読んでしまった。だから、昼間に暗くなるという瞬間を見てみたい願望が強くあつたのです。私が天文に興味を持ったキツカケと言ってもいい。

二年ほどまえ、馴染みのプラネタリウムで『皆既日食』のプロگرامがあつたから当然見に行きました。そこで、やったのです。9年の皆既日食の瞬間の動画の上映を。それは……美しい光景でした。99年当時も各ニュース番組や動画で見たのですが、やっぱり大きなスクリーンでみるものは違います。

日食前は、世界中の人が集まっているだけあって色々な言語が聞こえます。もちろん動画を撮影している日本人の声は大きいのですが、英語フランス語、馴染みないトルコ語か何かも聞こえたり、それは賑やかに。そして段々と太陽が隠れていくと言語がドヨメキに変っていくのです。風の音、鳥の羽ばたく音、世界がざわめいていくんです。どこからともなく、カウントダウンが始まり、様々な人種言語が一齐に「4、3、2、1、WOW!!!」と叫ぶ。幾多の言語の感嘆の叫びが響きます。確かに、世界がその瞬間に一つになります。鳥も犬も人も叫んでいます。風も草木も吹き荒れます。生き物が、一つの現象に、共鳴する瞬間。これは奇跡です。これほど美しい光景は、私は思い浮かびません。

鳥や犬が叫ぶのは、太陽が急速に隠れる事による気圧の変化でしょう。風が吹き始めるのも、また然り。科学で説明できます。それは判っているんだけど、生きる物が叫んでしまうその瞬間には、立ち会ってみたい。生きてるうちに、その瞬間に立ち会ってみたい。ああ……悔しい。

そう、空を見上げるだけなのに、規制が多い。自分で規制を作っている点もあるけど、夜空を見上げるのは、規制が多い。女ならば、尚の事。

しし座流星群、ご存知だろうか。昨今話題になったのでご存知かと思う。11月中旬の夜更けに流れる流星群だ。これも2001年に大規模の流星雨が観測されたのでご存知かと。ニュースになったし。私も見ました。寒さに震えてみましたよ。ええ……自宅の庭先で。

当日、いそいそとスタジアムコートを引っ張り出しポットに熱湯を用意しだした私を見て、家族はかなり驚いていた。空好きだと話

してたが、寒い夜空の下、数時間も外にいたとは思わなかったらしい。

インスタントコーヒーにマグカップを籠に入れた私に、『どこで観るの？』と恐る恐る聞いてきた。当然、私は郊外の堤防まで行くかと答えたところ……猛反対。今思えば、当然だ。散々説得されて、自宅の庭先で観測。街中です。いくら夜中といえども、ベットタウンですよ。夜間の光は結構なもんです。うつすら白く見えるんです。その中の観測……泣けてくる。それでも、当日はオリオン座を横断する流星も見れました。あの時の流星は凄かった。翌日の寝不足は凄かった。これもまた、いい思い出だけ。

女一人で、夜空を見上げる。これはかなり難しい。治安悪いですからね。今の世の中では男でも危険でしょう。ましてや女だと身の危険が倍です。じゃあ、何人が集まればという話でしょうが……知り合いに星空を眺める趣味の人がいません。ああ……物好きなのか。今、本気で天文台のサークルに入ろうか迷ってます。仕事が忙しいのがネックですね。もう少し、生活の時間にゆとりが出たら行こうかな。地元のプラネタリウムも改装に入るしなあ。新しいところを開拓しなければ。あとは、夏にキャンプにいくとか。やつぱり夏の山でみるペガサス流星群は格別ですから。あー！本気で行きたくなってきた。星を見たい。夜空を見上げたい。空の色が変わり明け方を、夕方を、360度ぐるりと見たい！となれば、やつぱり海か山にキャンプかな……。やぶ蚊だけ、困るんだけど……覚悟決めようかな。春先の夜空を眺めながら、遠くから夜桜の妖気を感じながら、ぼんやり考えてたりする。女の手体観測って、難しいです。

9 エコって何？

新年度、はじまりましたね。新学期に新入社員。フレッシュですね。さあ、頑張っていこうかな。世間がそう叫びだす。まあ、悪い響きではない。全てが新鮮。全てがリセットされる……面もある。けどね、めんどくさい事が私の周辺で始まった。エコバック奨励運動だ。買い物行けば、買ったものを自宅へ持って帰らねばならない。今までは店がレジ袋を無料で提供してくれた。が、今後はレジ袋を有償で提供するという事だ。なんてこった！

このレジ袋追放キャンペーン、今や全国で展開されているのでご存知でしょう。私は今年の正月、さっそく引つかかった。一足先にエコしていた隣町で買い物したら、レジ袋をくれなかった。ほんの少しの惣菜を買っただけ。それなのに馬鹿でかい有償レジ袋を購入せざる得なかった。これがまた恥ずかしい。『私、エコしてませーん』と大声で叫ぶような形になる。翌日、もちろんエコバックを二つ買った。

さて、エコバックも買った私はエコをしているか。してないと思う。そもそも、これはエコなんだろうかと、首を傾げるばかり。

レジ袋、今までどういう風に使ってましたか？ 大抵の家はゴミニール袋持って来い』と連絡されて家から持っていつていると思う。少なくとも、私はそうだったしウチの子もそうだ。レジ袋は買い物が終わっても有効活用されている。ゴミを入れたり、プールで濡れた水着やタオルを入れたり、旅行先で汚れ物を入れたり、冷蔵庫で野菜を包んでいた。使用済みオムツを包んだり。小さい子がいる家では必需品です。なのに、レジ袋は多くがゴミになっているという。ましてや、無償で配るには無駄が多いと。だから、レジ袋を追

放します。とな。

それって、オカシイ。ならば、何故に百円均一の店でビニール袋が山積みで売られているんだ。しかも、結構な勢いで売れている。棚は見るたびに量が変動している。ないから店員に声をかける事もある。学校でビニール袋があるというので、買った袋を持たせたら他の子達も同じような買った袋だったとか。なんじゃ、そりゃ。

追放活動の言い分を読めば、何億枚もの袋を削減できれば石油の節約になるとか。うんうん。そうか。では聞きたい。エコバックを作るのに、石油はどれだけかかるんだ？

『偽善エコロジー』という本をご存知だろうか。今のエコ運動に反対意見を述べる武田邦彦氏が書いている本だ。武田氏の言い分を書けば、『レジ袋を作る石油の成分は、他の石油製品（ガソリン重油 など）の残りカスである。本来使用が難しかった残り物を有効活用しているのがレジ袋である』『エコバック製作に使用する成分はプラスチック製品を作るために枯渇気味の貴重な成分』であり、『その貴重な成分をエコバックに使ってしまったら、本来使用すべき工業製品に回らなくなってしまう』。つまり、エコバックを作る事で、余分な石油を使用し、レジ袋せ有効活用していた成分は使い道が消えてしまう。エコのつもりで環境破壊をしているというわけだ。

しかし、武田氏の理論には幾つもの反論が返されている。だから私は武田氏の理論が『正しい』とは言わない。ただ、私にははっきり判る事がある。

エコバックを買おう、そう言ったのには訳があるはずだ。そう叫ぶ立場の人達には、なんらかの利益があるはずだ。

考えて欲しい。エコバックって、幾らですか。これから日本中の人が『エコだから』、『地球のために』とエコバックを買ったら、膨

大な金が動きます。これが商機にならないハズがない。現に、レジの横には色鮮やかでデザイン性溢れる袋が購買意欲をそそるポップと共に陳列されてる。おしゃれな人なら、流行のものを手にする。流行れば新しいものを。忙しい人なら、自宅用と車に保管用と職場にと、複数買うでしょう。一人暮らしの男性も買うでしょう。

エコバツクをデザインして製作して流通させて売る。これだけで多くの雇用を生む。いえ、雇用は今の世の中いいんですが……これで甘い汁を吸い込んでる奴が絶対いると思うんですよ。ミステリーじゃないけど、犯人は『その状況で一番得している人』なんです。さて、誰だろう。

そうそう、二酸化炭素排出権ってのもナンですか。つまるところ、温暖化のもとになる二酸化炭素を沢山出しちゃってゴメンね。お金出すからチャラにしてね……って事でしよう。これも判らん。大体見えないものを売買するってのが気に入らない。将来性の投資する株と変ない気がする。そのわりには、株より簡単に手を出している気がする。簡単に膨大な金額を動かしている気がする。その払った金は、何処に行くんでしょう。砂漠緑化とかに活用してるんでしょうか。新聞読んでもよくわかんないんですよ。私だけ？ それもシヨック فقط。

これだけ好きな事書いてますが、今の私は環境破壊そのものだ。PCでモノカキしながら音楽かけてます。照明ついてます。冷蔵庫で冷やした野菜ジュース飲んでます。電気使いまくってます。さて、どうしましょう。エコをするにはどうすべきか。それは究極のところ、江戸時代まで遡った生活をするしかないでしょう。そうなっちゃいます。太陽エネルギーを最大限に活用した植物系循環社会に戻ります。これが一番なのは明白か。食べ物や地産消費で、発電は自然エネルギー、植物性の繊維の衣服のみ、徹底したりサイクルの資源活用。出来るのか……。私達の子どもの未来を考えれば、すぐにでも実行

しなければ間に合わない。

目先の事でなく、何百年と先のことを見据えなければいけない。食料自給率すら低い日本で、可能なんだろうか。お家芸の高いエコ技術に望みをかけるかしない。ただ、穀物を燃料にするエタノール事業だけはやめてほしい。食べ物を燃やすなど、メソポタミアで農業が始まってから数千年の人類の歴史をぶち壊す暴挙だ。生き物として、人として、やっつてはいけない禁断の行為だとおもうから。

ネイティブ・アメリカンやモンゴル族の言葉に『孫の代まで考えて一本の木を切れ』という意味の格言がある。エコバック運動がどのように実を結ぶか、孫の代に結果が出ているんでしょうね。この格言は、今の私達に最も必要な格言の一つでしょうね。

しかーし、ここまで考えているんだけど、今日もエコバック持って買い物に行きました。だってポイント満点になったら百円引きしてくれるんですよ。レジ袋だと五円かかるんですよ。どうすれば、納得できるエコが出来るんだろうなあ。

10 安く！ 深く！ 広く！

知識を得る。これはなかなか難しい。学生なら、毎日登校して講義に出席すれば、講師の話聞いてれば、様々な事が耳に入る。が、社会人になるとこれが難しい事に気付くのだ。気をつけないと、自分の好きな分野か仕事関係の事しか入らない。物書きを趣味にしているモノからすれば、これはイタイ。というわけで、新聞は一通り眼を通す。経済面で鳥肌が立つ体質であろうと、とりあえず眼を通す。図書館に行けば、一通り歩いてみる。けど、難しい。どうしても好きなものに偏ってしまう。

自然に知識が広げられるものって、しかもお金をかけずに出来るものってないのか。いえ、あるんですよ。はい、TVです。

しかし、基本的に私はTVを見ない。ヘキサゴンなんざ、『羞恥心』がネット配信されてから知った。もちろん本家の番組は見たことはない。話題のドラマも見ない。これだから、周りと話が合わないんだよなあ。でも、しょうがない。面白いと思えないのだ。

何故だろう。恋愛ものなの、トレンディーものなの、同級生や同僚が騒いでいるのが、理解出来なかった。それでも、あまりに会話に入れないのはマズイかなと、見たりする事も、でも、どうも自分の趣味に合わない。理解も出来ない。海外ドラマなら、なんとか。韓国ものは時代ものの一話だけ見る。話は好きではないが、そのど派手な衣装は面白い。唯一例外は、アメリカもの。学生の時見てたのは、『フレンズ』『フェリシティーの青春』。ここ数年のだと、『24』『HERO』とかチェックしましたよ。でも、『シーズン1で脱落。いやはや……』脚本の暴走についていけないのです。話や映像は面白いんですが。アニメも、いわずがな。

さて、こんな私が唯一チェックするものがある。ドキュメンタリ

ーです。

結構、役に立つんですよ。物書きしていると。あまり周りにドキュメンタリー好きがないんですよ。だから、書くぞう！ 叫ぶぞう！ あ、引くなら今のうちですからね。

ドキュメンタリー。ひとつの事柄に、台本ナシで本質に迫る映像美。私はこう言い表そう。

それは、構造や映像の美しさだけではなく、対象の人や事柄の心を美しくも醜くも映し出すモノです。

対象をある期間追わねばいけないからか、取材するのに贅沢な手間が必要なのでしょう。中心は天下のN Kとか教育番組となってしまう。その手の回し者じゃないですよ。私、一介の視聴者ですから。ココ、強調です。はい。

日常的にチエックするのは、教育テレビの『地球ドラマチック』と『サイエンス・ゼロ』。対象は中小学校の子どもです。が、侮る無かれ。関心のない事柄も判りやすく、映像の力を駆使して解説してくれる。しかも週一で、海外の子供向けドキュメンタリーも見れる。最新の科学技術を紹介してくれる。子供向けって、馬鹿に出来ないんですよ。どんな高度な事柄でも、判りやすく噛み砕いて解説してくれますからね。入門から上級者までの知識を一時間で解説してくれるこの番組は、いいと思う。

あと、世界の子どもの達の日常生活を追ったもの。四月から『カラフル』という番組に変わったんですが……。これは昨年度のものが良かったかなあ。もう、ビルマの少年から、フィギアスケートの選手目指すフランスの女の子まで、貧富の差を誤魔化さず正面きって描いてました。食事内容から勉強時間まで、きっちり。残酷なまでに、生まれた場所で生まれる格差というものを映していた。番組の趣旨は違うと思いますが、色々考えさせられましたね。ナタを持

ち、野山を駆け巡り鳥を絞める少年。夜の歓楽街で母親が切り盛りする屋台を手伝う少女。お手伝いさんの作る夕食を食べる少女。貧しくとも家族そろってその日暮らしをする水上生活の少年。どの子も、親の側にいる時はとびきりの笑顔だった。

去年のもので、私なりにヒットしたもの。

聖地エルサレムの紛争を描いたもの。これはどれも秀逸だった。見るたびに、恐ろしかった。考えさせられた。沈み込んだ。もう、一言とか、コメントとか、重すぎて書けない。

自爆する少女と、被害をうけて無くなった少女を描いたもの。その互いの親の叫びは、辛くて耳から離れない。

今年のアカデミー賞の候補作品にもありましたね。ほんと、ここを舞台にするものは、重い。西洋とイスラム。相對する文化が、ここまで牙を向き合うかと、考え込まれます。

あと、インドの民俗音楽を学ぶ少女もの。

これは、微笑ましいいやら面白いやら。とにかく、少女の父親が音楽学校の先生で、消えてしまいそうな伝承音楽をテープに収めるのをライフワークにしているのですが……娘にも楽器を持たせるのですよ。巷で名人とされる老人に『ウチの娘に教えてくれ』と頼み込むわけです。だけど、娘は嫌々だったりする。これがまあ、日本のお年頃の少女とお父さんのやり取りみたいで、笑いながら見てました。民俗音楽や楽器の資料になればと見てましたが……微笑ましかったです。

イギリスの男子校に合唱を広めようと奮闘する教師を描いたモノも面白かった！

これ、先日のGWにもやっていたので見た人いるでしょうか。『クワイア・ボーイズ』というタイトルだったかな。

いやもう、青春奮闘記ですね。こういうの、私弱いですよ。も

ちろん、主役の合唱担当の音楽臨時講師の彼が私好みだったという事もある。あ、すいません。

でもね、「頑張れば、その結果が出てくるよ」というメッセージがいいんです。男子校ゆえに、合唱なんてという生徒達や教師達が、少しずつ影響されて唄いだしていく。なんか、青春モノなんです。素直に、楽しめました。

さて、最近のヒットも紹介しましょう。

これ、見ている人いたらうれしい。『タイムスクープハンター』です。5月一杯で終わる予定なので、是非とも見て欲しい！再放送して欲しい！（5月13日現在）

ドキュメント？という疑問がついてしまう番組です。未来のジャーナリストが、歴史に埋もれた無名の人の奮闘を記録していく。という設定なんですが……とにかく時代考証が本気入ってます。その時代に入つてという設定ですから、その時代そのままの格好で役者さんが出てきます。飛脚役の俳優は、フンドシです。落ち武者は地毛でうっすら毛がはえた月代を作ってます。戦国の医僧は鎖帷子着込んでます。とにかく、俳優さん、リアルです！時代劇や大河みるより、勉強になりますよ。リアル、追求しすぎ！

男ばつかと思っていたら、先週はチラリと女性も。明治初期の設定ですがまあ……リアルさに息を飲みました。だって、江戸後期から明治に残っている写真そのまんま！着物の柄や艶やかな着こなし方、その化粧法まで、そのまんま！写真から出てきたかのような、白粉の塗り方！感動しました。鳥肌立ちました！

時代劇と違って、現代風なんですよ。あんな今風の化粧してませんよ。篤姫だつて、お齒黒してたはずだつ。いえ……大河は好きですよ。今年も見えますよ。でもさ、割り切つてみてた面があるんです。歴史好きには「しょうがないな」と妥協してた所が。

でも、この番組は妥協しなくてもいい！お齒黒、結構！地毛の月代、歓迎！フンドシ、方歳！

こう書くと、怪しい。でも、物書きに参考になるのは間違いない。一度、見てくださいな。あと数回しかやらないのが悔しい。これ、レギュラーなんないかなあ。

とはいえ、物書きの資料の基本は本でしょうね。でも、映像資料もいけます。どちらにせよ、広く、深く、色んなものに興味を持っていく事ですよ。こうやってドキュメンタリーを探していても、録画したり視聴したりするのは、自然と興味があるものになりがちです。難しいなあ。

こんな偉そうな事を書いてますが、一人の学者を中心に数学の理論を追求するモノを見ていながら、結局テーマの数学の理論は解説すら意味不明。視聴数分で『これは……一人の数学者の人生だ』と視点変換した私です。数字は苦手なんです……。歴史とか民俗学とか、そつちに流されてしまいがちだ。

そう。TVは色んな事柄を紹介はしてくれませう。そこから、学ぼうという意欲を持っていないと駄目なんですよ。好奇心旺盛な心を持ち続けていく事。モノカキを長く続ける要素の一つなんですよ。うね。ココまで色々書いた私も頑張らないと。

11 音楽は選択すべし（前書き）

私の好きな音楽話です。幾つかのアーティストや作品名が出てきます。が、罵倒するつもりはありません。どれも好きな曲で私のプレイリストに入ってるものばかりです。

愛あつて書いてますが、気分を害されたらごめんなさい。

11 音楽は選択すべし

執筆の友。人によって様々なものがあると思う。

芥川賞を受賞した川上未映子氏は、ミネラルウォーター4リットルとか。これはすごいけど……まあ、よく聞く。大抵、コーヒーやお茶が傍にあるとか。

でも、なによりも大きな影響力があるのは音楽じゃなかるか。

漫画家の浦沢氏は某大作のタイトルにもなったT・REXを愛用しているらしいし。アカデミー賞とったアニメ作家はビートルズとか。

頭の中の妄想を表現したり引つ張り出したり動かしたりするのに、なくてはならないリズムや旋律つてのが、あると思う。もちろん私も。今回はそんな話。

ファンタジーを書いていた。異世界ものだ。けど、どこかしらモデルはある。しかも音楽や音自体に魔力がある、という設定。となると、頭の中にイメージがいる。

基本、雅楽のような万物に語りかけるように。特に呪術系では動きは雅楽の舞をイメージ。旅する楽師達が奏でるのは、中東の遊牧民が奏でるものを。砂漠のキャラバンだ。唄う感じは、イスラムの祈りの呼びかけの声をイメージ。ああ、すっごく私の好み、突っ走ってます。

そもそも、私の書き方は少し変っているようだ。幾人かの『小説の書き方』を書いたのを読んでみたが、音楽でイメージを膨らます人はいなかった。

PVを観て聴いて妄想することをしていたからか、私はキャラや話の起承転結的な主軸を決めると音楽を聴きまくった。いわばテーマソング探しのような感覚だ。

主人公は10代半ば。となれば、スピッツの『春のうた』やB U M P O F C H I C K E N の『K』、『天体観測』とか。

作品のテーマはブロードウェイミュージカル『RENT』の『S e r s o n o f L o v e』を使用した。

こうなると、ぐぐんと話に肉がついていく。妄想も膨らむ。次々と、他のキャラにも曲がつきイメージや設定が固まっていく。

が、私は歌詞は基本聴かない人です。すみません。作曲者のイメージをぶち壊したかも。

さて、ここまで音楽に頼っていると失敗もある。

例えば、20前後の女性キャラ。基本、生命力あるおてんばな女性をイメージした。そうなると曲も元気な女性ボーカルを選ぶ。で、探したのはAvril Lavigneの『Girl Friend』。カナダ出身の、キュートなピンクロック。

そして同時に男性キャラの曲も探していた。同年代の、それでいて皇子様なので落ち着きと包容力ある大人っぽい声を。選んだのはElliott Yaminの『Wait For You』。動画サイト出身の男性ボーカルのヒット曲。

さて、賢明な読者の皆様はオチが判ったでしょう……。二つのキヤラは、恋に落ちてしまったのです。作者の必死の抵抗をもともせず、勝手に動き出し、勝手に恋に落ちていった。

選曲の時に、もう少し配慮すべきだった。いくら歌詞を聴かなくても曲調というものがある。だって、Elliottの方は『君を待ってるよ』ですよ。どっかいった恋人を待ちわびる歌詞じゃないか！ でもって『Girl』っすよ。これで恋しない訳がなかった……。想定外の出来事だった。

まだあるぞつ。失敗談には困りません。ふははは。

二十代後半の支配者層の男性を書こうと思ったときでした。大体の彼の設定はあった。が、つちりした体格で、腹は据わっていて、正

義感で先走ってしまう若さがまだあって、異母兄妹の女性に惹かれている。

さて。曲は何が合うかなあと、漠然とプレイリストを彷徨っていました。男性ボーカルで、迷う感じのイメージが欲しいなあと。

出てきたのはSnow patrolの『Signal Fire』。『スパイダーマン3』の曲といったほうが判る方もいるでしょう。聴くと判ると思いますが、なんとなく『葛藤』をイメージさせられたので「これイケル」と決定。けど……彼が作中にとった初登場の場面は、宙にせり出した木の枝にしがみついていたの覗き見。

曲聞く前に映画見てたからかもしんない……。いや、映画のせいじゃない。スパイダーマンは覗き見なんかしないぞ……。なんで、よりによって『宙ずり』のイメージだけ活用してしまったんだろう。完結した今、最大の謎はこれだったりする。ごめんなさい。

ただ、明記しておきます。これはSnow patrolのせいでもなく、『スパイダーマン』のせいでもなく、おそらくは私の妄想の偏りのせいです。どちらも良い作品です。これで偏見もたないでくださいな。

が、うまくいく事も。イメージが膨らまなくなった時に、大好きがバンドが新曲を発表してくれたときには、もうっ！。

Coldplayの『Viva La Vida』。08年の春にヒットした洋楽です。CMで観た方も多いかも。今や彼らの代表曲。これが物語の主軸をドーンと立ててくれた。展開に困った途端、彼らの曲がプレイリストから飛び出てきた。もう、何度助けられたか。『Fix You』に『Yellow』もだ。

曲の存在を思い出して生まれた場面がある。今回はColdplayなしでは、完結しなかったと思う。聴いててよかったあ……本当。

そして、どうしても台詞に困った時も。

ここがキメ台詞というときに限って、手が止まり頭もフリーズ状態になる。まあ……自分が浅いからなんだけど。

こうなる時に助けてくれたのが手薦葵だ。某アニメ映画のテーマ曲をしつとり、かつ、力強く歌った女性ボーカリスト。

彼女の歌声は、不思議だった。がけつぷちだった私の頭に、光を差し込んでくれる。

そう、かの二時間サスペンスの名俳優 船越英二郎氏も言っていた。

サスペンスでは、絶壁に立つと何故か犯人が自白を始める。そう、あの有名シチュエーション。

あれは俳優にも当てはまるそうで、台詞がどれだけ長くてもNGが少ないそうだ。流れるように喋れるらしい。曰く、『絶壁には、人を喋らす力がある』と。

という事は……手薦葵の歌声には、ものかき魂を刺激する何かがあるのか。『岸を離れる日』は、色んな意味で私の名曲です。

さてさて。最近の私のヒットは何か。勝手に書きますよ。引いてもいいすからね。

ずばり、中田サウンド。

以前からCapsuleは好きだったんですが、昨年春先からパフュームが気になってしまっただけ。知らない人の為に、少し書いておきましょう。広島出身の三人の現役女子大生アイドル。なんと結成から苦節8年を経て武道館と紅白出場を果たしました。今はアイスのCMしてます。で、彼女達へ楽曲提供しているのが、Capsuleの中田ヤスタカ氏。で、中田サウンド。

いやね、Capsuleのボーカルこしこの声が好きなのと、『アイドル』ってことで気後れしてたんですよ。いけませんね、偏見をもっては。彼女達の唄はすごい。パフォーマンズもすごい。もっと早くに聴けばよかったあ。覆水盆に返らず。

あと、MEG。彼女も中田サウンドです。最初に聞いた時は「声

が甘すぎるかなあ」とも思った。けど、これがジワジワと中毒のよう
に私の頭を侵略しています。今、ヤバイ事に7割はMEGとパフ
ユームです。

中田氏の曲を一度聴いて下されば、きつと今の私の脳内妄想が想
像できると思う。現代のラブソング風になってます。とてもじゃない
けど、異世界ファンタジーは書けませんっ。可愛いんですよ。美
しいんですよ。神々しいほどにかっこいいんですよ。

とりあえず、はまってます。先日発売されたGREEN DAY
の新アルバム、あれにはまるのがいつもの私なんです。今回の曲
も、待ってた甲斐あって最高！なんですよ。本当。

音楽と小説。

書き手も翻弄されますが、読むときも翻弄される。

『鴨川ホルモー』を読んでメンデルスゾーンの『真夏の夜の夢』
をかけてしまった時は、後悔した。片方ずつならいいですよ。両
方一度に味わおうとするからいけない。食い合わせの悪さ？

伊坂幸太郎では、音楽はかけません。あえて。だって、あの作品
中の空気が壊されそうで、もったいないじゃないですか！ 話の構
成もかっこいいんですが、なによりあのふうんわりしたリアルな
空気。ああ、表現でいないもどかしさっ。

あ、思い出した。以前、宮部みゆきの『魔術はささやく』を読ん
でいた時の悲劇……。この作品は、大好きなんです。暇があると手
に取ってしまうんですが、その時シャッフルでかけていた音楽で唐
突で流れてきたのは『たらこ・たらこ』。あの、たらこの着ぐるみ
が次から次と出てくる、一昔前のCMです。

……。それまで集中して読み込んでいたのに、現実を引き戻され
てしまった。よりによって、『たらこ・たらこ』！ 以来、しばら
く『魔術はささやく』を読めなくなりました。だって、たらこが出
現しますから。しかもエンドレス。タイミングが悪すぎたんですよ
ね。よりによって、『魔術はささやく』と『たらこ』。やっぱり食

い合わせ いや……組み合わせの悪さ。

音楽の選択は、難しい。本っ当に難しい！

11 音楽は選択すべし（後書き）

どれも好きな作品ばかりで書いてあります。特定の作品を嫌う事ではありません。また「これ以外は聴かないわよっ」という話でもありません。

私のおバカ話であって、曲をおバカにしている訳ではありません。念のため。

12 燃え尽き！ 天体観測

七月二十二日。みなさん、どのようにお過ごしでしたか？

マスコミも一ヶ月前ほどから騒ぎ出したのでご存知でしょう。皆既日食現象です。

どうでした？ 見れました？ 楽しめました？

あいにくと天気が悪かったので、観測地で運不運が明確に出てしまいましたね……。自然相手だから仕方がない事ですが。

そう思うと、小笠原近海を航海したクルージングツアーの人は最高でしたね。三百六十度水平線で皆既現象を見れたんですから、羨ましいの一言。もっとも、募集時に瞬殺売り切れの高額代金。しかもキャンセル待ちの倍率は二桁だったとか。手が届かない次元の話。観測地で最長最適とされたトカラ列島は土砂降りの中、奄美大島や喜界島はうす曇りの中で見れたとか。当初、私の計画ではこの二島か種子島の宇宙センター付近で見れたらと思っていたので、少し複雑。

でもまあ……いいか。いけなかった事を悔いてもしょうがない。

私の住んでるところは、約八割の部分日食でした。

見ましたよ！ うす雲がかかった状態だったので、肉眼で綺麗に見れました！ 感激です！ だって、肉眼ですよ？ ある意味、自分の目で直接に欠けていく太陽を見られたのは幸運だったと思う。

やっぱり興奮しますね。まるで三日月状態に欠けた太陽に、思わず歓声を上げてしまいました。宇宙の大きさを体感できますもんね。月や太陽が動いているのを実感できます。

今はCGで日食を判りやすく解説している動画があるので、子どもに説明するのも助かりました。あれを見ていたから、実際に観測した時に天体の不思議を体感出来たと思う。

見えては雲間に隠れ、また見えるかと思えば雲に隠れる。そんな

状態での観測でしたが、最大日食時に肉眼で見れたんだから何も言うまい！

で、家に帰って日食特番を録画予約。これでしたら、あの感動を反芻できます。

が、テレビ番組に一言！

なんで皆既日食って言うと『ダイヤモンドリング』や『コロナ』『黒い太陽』ばかり映すんですか！

いえ、綺麗ですよ。美しい現象です。が、そんなんは図鑑に載ってます。天文ファンの個人サイトでも充分見れます。

それよりも、視聴者が見たいのは『皆既日食時の周りの変化』なんですよ。行けない視聴者は『疑似体験』したいんだから、見たいのは『ダイヤモンドリング』じゃないんですよ！ 聴きたいのはアナウンサーや学者のウンチクじゃないんですよ！

三百六十度の夕焼けや、黒い太陽の近くに現れる金星や、昼間の太陽に隠れていた冬のシリウス。でもって、急激な地表の温度低下により吹く風の音。そんなんが見たいし、聴きたいんですよ。TVを見ながら「もっと引けー！」「回れ！」そこで回って水平線を見せろお！」「だの「UPはいらんー！」「と、子どもの前で我を忘れて絶叫してしまいました。ああ……親の見せる姿ではなかったと反省。大人気ない事をしました。

でも、これら太陽が全て隠れる皆既日食でなくては見れない現象です。三年後の金環日食でも見れない現象なんですよ。

ぜひ、次回の皆既日食では『周りの変化』も見せてください！切望です！

前々回は戦争中、前回は高度経済成長中。さて、今回はどんな状況なんだろう。映像技術も向上していると期待して、楽しみですよ。でもまず、自分が健康で生きてなくちゃ。これが私の第一条件です。ははは。待ちきれない方は2012年、ケアンズで皆既日食が見れるそうです。時差もないし天気も良さそうだし。でもホテル、今か

ら予約いっぱいだろうなあ。海外旅行を考えてる方、是非どうぞ。

さて、今年の夏は始まったばかり。

今年見たいもの。ずばり天の川！子どもに見せてあげたいんだなあ。

数年前、海に出かけた時に見せたつもりだったんですけどね。南方に広がる海。両脇から稜線を描いて迫る山並み。その合間の海から昇るように、漆黒の闇夜に立ち上る淡い光の帯。水平線近くの赤いさそり座。夏の大三角。美しい光景。

でも、でも！子ども達は全て忘れていた。その直前、地元の夏祭りでゲットしたおもちゃの事は憶えてるのに！そうよね……そんなもんよね。あんなに素晴らしい光景、家の近くじゃ見れないのにね。ま、こんなもんだ。関心がなきや、記憶に残らない。正直、悔しかった。わざわざ、お泊りで出かけたのに！

という訳で、今年は導入しまくりです。導入。すなわち、これから行う指導や勉強に対して興味関心が持てるよう、気持ちを準備させていく手順。

学校で貰ってきた星座はやみ版を眺めながら、図鑑を広げて「ああ」「こう」の。

でも小学生の時、夜空の星座に図鑑で描かれているような星と星を繋げる線がないと首を捻っていた私。うまく説明できるだろうか。予約した宿は近畿の山の中です。さあ……空はきれいだろうけど、何処まで星座が見れるだろう。山の陰になつて見れないかも。大三角が見れば、流れ星が見れば、まあいいかな。

い、いや、まず晴天じゃないと。まだ梅雨が明けない今、夏休みの宿題「月の観察」すら出来ない状況です。せっかく行っただけ、ずーっと雨でした「じゃ、ね。でも洒落になりません。でも今年は……ホントに予測不可能です。

夏バテしやすく冷え性の私ですが、冷夏は勘弁。夏は始まったばかり。さあ……どうなることやら。

13 悩む主人公

小説の主人公。

魅力的か、共感出来る要素を持たせること。もちろん、想定する読者層を考えての事。

性別は？ 年齢は？ 読ませたい、あるいは読んでくれそうな読者層とあまりかけ離れては、マズイ。共感がなければ物語に引っ張り込む力が弱まる。読んでもらってナンボです。

これが最低の条件だと思う。これにキャラ自体に作品を完結まで引っ張っていける魅力を備えているかも大きい。書き手も「うおお！ こいつの行く末を書いてやるぜ！」と思いつまなければ完結できませんから。

さてさて。どんな主人公がよいのだろう。

今、私の頭の中はぐちゃぐちゃだ。

書きたいものが混在している。

一つは異世界ファンタジー。以前書いていた続編だが、困ったことに各時代が自己主張している。それぞれに書きたいシーンがある。あの街の光景を。このアクティブなシーンを。このしっとりとしたシーンを……とか。でも、物語として筋を通さねばならない。ここが悔しい。ホント、脳内妄想を映像化する装置がないのだろうか。

一つは現代モノ。軽く、そして、リアルに。

異世界ファンタジーを書いていたからか、現代モノが書きたくてしょうがない。だって、お菓子を表わすにも単語で済む。異世界だと例えば水羊羹の描写一つでも「豆を甘く煮て冷やし固めたもの」「と書き表さなければいけません。あーじれったい！ 『水羊羹』でいいじゃん！……そう思う私は短気です。

さてさて。小説を書こう。主人公の条件は。主人公の性別は大切だ。

特に異世界ものだと、物語の構成を左右する……と勝手に思っている。

何故って？ 女は遅いんです。順応性高すぎるんです。そう思う。

例をだそう。

小野不由美氏の『十二国記』。

有名ですが、知らない方の為に詳しくは書きません。大まかに言えば、異世界トリップ。知らない世界に飛ばされる女子高生。右も左も言葉も文化もわからない。そんな彼女の成長物語。

かなり心理が詳しく、かつリアルに書かれている。詳細な世界観に、リアルな心理描写が、読み手を引き込ませます。一読アレ。

とにかく、そこに出てくる陽子が、遅い。悩み苦しみながらも、自分の足で立って進んで生きます。誰かに依存するなんて事はない。自らの意思で進むべき方向を決めて歩いていきます。かつこいい！

まだあります。少女漫画ですが、ひかわきょうこ氏の『彼方から』

特筆すべきは、『異世界で言葉が通じない』設定です。これは珍しいと思う。物語当初は、登場人物同士で会話が成り立たないんですよ。話が展開しないじゃないですか！ でもリアルに異世界トリップしたらそうなるでしょう。TVのバラエティー番組で、いきなり見知らぬ外国の秘境に送られた若手芸人が四苦八苦している様子……あれに近いと思う。

書き手としては、物語が進まないそんな状況は避けたいのに、あえて挑戦している。すごいと思う。主人公の女子高校生は、現地時間数日で気持ちを切り替え現地語習得へと取り組みだすのです。

これが主人公が男なら……と考えてください。

こんなにも自分の足元を見据えて、困難に立ち向かっていくだろうか。しかも、たった一人で。誰に依存するでもなく、誰かを責める訳もなく、生きていけるだろうか。

私が女だから思うんでしょうか？ うーん。

先の例を出した『十二国記』でもトリップした男性登場人物はいません。現地語も習得していました。が、数日で現地語を習得しようとして取り組みだした様子は読み取れなかった。確か。読んだりアニメで見たのは昔なので、記憶違いがあるかもしれません。あつたらごめんなさい。先に断っておきますね。

そう考えても、男性が主人公の場合は、まず『嘆き』から始まるような気がする。リアルに、『何故こうなったのか』『どう、トリップしたのか』『帰るすべはあるのか』、まじめに考える気がする。そういう精神回路を持つてる気がする。

比較しようにも、男性が主人公で異世界トリップの物語が浮かばない。うーん。ごめんなさい。

条件を変えましょう。今までとは180度違う世界に行った、と。

例えば、『エヴァ』の碇シンジ。『ガンダム』のアムロ。

両者とも、日常から戦場へという死と背中合わせの世界に飛び込んで……いや、巻き込まれていく。厳密に言えば、両者とも戦場のおいにする日常を送っていたのだから違つかもしれませんが。

さて、両者はどうしたか。

碇シンジは、一度逃亡します。で、保護者となった女性に怒られる。

アムロにいたっては、最強の武器ガンダムに乗って逃亡。持ち逃げだ。

もつとも、二人とも監督者から喝を入れられ、友人からの支えもあって、少しずつ成長していくんだけど。両者とも逃亡とは。

いや、私のたとえばマズイのかも。

少し違うけど、森岡浩之氏のSF小説『星界』シリーズはどうでしょう？

あんまり書くと、まだ読んでない人の楽しみが消えるので書けません……。この主人公ぐらいかな。現実に応答していく男性主人公は。

他にご存知の方、是非ご一報を！

性別は置いといて。年齢も。

基本「なるう」読者は若い人が多いようです。が！作者の私はさほど若くない。学園ものを書くころにも、恐らくは学園モノの雰囲気古びてしまっただろう。なんたって、私の学生時代後半でポケベルが出てきたぐらいです。ポケベルですよ？知ってます？昔の『名探偵コナン』でトリックに使われたアレですよ。タバコ程の大きさで、番号を押してメッセージを送ったメールの初期道具です。こう説明すれば中学生に通じるでしょうか……悲しい。自分の年を実感して、悲しい。

今や学生も必須のケータイ電話がどれだけ学校生活に根付いてるか判らないですよお！

禁止されても使っているのはどれだけの割合か。ばれた時の処分はどんなもんか。テストの時や授業ではどう使ってるのか。

想像も出来ません。流行のマンガを見ろって？ドラマを見ろって？私の持論ですが、ドラマもマンガも、対象の層にあわせています。そして、やや現実より甘くしてあるはず。だって、ドラマやマンガは夢の世界ですから。対象者の憧れをかくんですから。現実を忠実に再現している訳ない。

もっぱらドキュメンタリーを探しています。が、ケータイの取り扱いに関しては、まだ試行錯誤の真っ只中。曖昧な意見が次々と出ていますから、あまり作品が作られていない。生徒が使用制限について教師側と対話する、というものならありました。事態は刻一

刻と変化している途中です。難しい。かといって、作中に『ケータイ』の一字も出てこないのは不自然だ。避けるにも限度があるので

す。
学生ものは描けないかも。十代が主人公の現代ものは不可。決定。となれば……働く大人側ならどーでしょう。上手く苦手分野をさければ、リアルにかけるかも。描けるのか？ 自分。

さて、どうするか。

男か女か。

女は多分、強い。でも私の作る話は主人公が悩んで欲しいのです。しかも、あまりあっさり立ち直ったり開き直ってくれては困る。悩んでいじけて、それで這いつくばって欲しい。そうすれば、よりリアルになると思うから。普通の人間、ドラマチックな展開に慣れていないに決まってるんですから。私の強引な考えですけど。

となると、男か。また男か！ 前作は、意識した訳ではないが野郎率が高くて困ったのですよ。可愛い女の子が大活躍して欲しいのに！ 美少年や美少女に会えるのなんて、小説やマンガぐらいしかリアルにありませんよ。よって、女の子をだすぞお！ 意識して可愛い子をだしてやるっ。

あ、脱線した……。

魅力的なキャラ設定をしなければ。いや、まず性別はどーするよ？ 年齢は？ ああ……もう……。

こうして主題は振り出しに戻る。

読者の分身しもあり、なおかつ魅力的現実的と捕らえられるように欠点を与え、物語を進ませる魅力を持った主人公。
いい子が出来上がるといいんですが。

13 悩む主人公（後書き）

という訳で、執筆中です。

こんなところで宣伝するのは恥ずかしい事と重々承知ですが、何分他の場もありますので。ごめんなさい。ここで書かせていただきます。書きますと宣言して三ヶ月、時間が経ってしまったので……。

同作者の異世界ファンタジー『千夜を越えて』と同じ世界で展開（予定）の次回作『見下ろすループは青』（仮題）。

勝手に予告しちゃいます！ 9月2日 水曜日から週一でUP予定です。またお目汚しかもしれませんが、覗いてくだされば嬉しいです。

14 パフューム 百聞は一見にしかず（前書き）

パフュームのライブ話です。

そーいう『ライブレポ』が嫌いな方はキツイかも、です。

基本、ネタばらしはありません。書き手の良心と価値観でボーダ
ーを決めて書いてます。あとは読み手の自主判断をお願いします。

14 パフューム 百聞は一見にしかず

このロバ耳で『勧誘』はしないと書きました。もちろん私はある意味で無心論者。特に金臭いカミサマは大嫌い。現世だろうがあつた世だろうが、やたらご利益をうたうのも大嫌い。政治？ 民主が勝とうが自民が勝とうが、日本をまともにしてくれる方に票をいれるのみ。

じゃあ何かと申しますと……パフュームです！

さあ、引いてもかまいません。今回の私はぶつちぎりますよ。09年の直角二等辺三角全国ツアー、参戦してきましたー！！

……と、ぶつちぎりましたが、パフューム《Perfume》知らない人もいますよね。

『ロバ耳』での音楽話では必ず紹介していた。世間では近未来テクノユニット……とよく紹介されてます。広島出身の三人の現役女子大生。カプセル《Capsule》の中田ヤスタカを楽曲提供とされているので、歌う曲全て高レベル高センス。二年前にNHKでリサイクルキャンペーンに出たのをキツカケに売れてきてます。多分、今更私が書かんでも知ってる人がいます。詳しくはWikiを読んでもくださいな。泣けますよ。アイドルなのに下積み長くって、ホント泣ける。動画の『道夏大陸』を見てくれれば判る。

曲も最近ヒットしてるし。ですが、彼女達に対するバッシングも聞く。

よく『エフェクト（声に加工を加える）』かけたもんでしょ』『ロパクのライブの何がすごい？』『所詮、アイドルじゃん』との批判を見ます。

そりゃ、テクノですもん。エフェクトかけますよ。かけなきゃ『テクノ』じゃないし。

ロパクのライブ。テクノですから。生歌がいいならディーバ系のライブ行けばいいんです。

08年のロックイン・ジャパン、武道館の映像など、一度でいいから騙されて動いてる彼女達を見て欲しい。TVではやらない曲に名曲多いです。前衛的なパフォーマンスも。衝撃ですよ。

でも、百聞は一見にしかず。

今回は、その言葉を実感した。

えーっと、ネタバラシはしません。そんなの、録画しておいたスポーツ試合の勝敗を言われるようなものだし。ミステリー読んでてオチを言われるようなものだし。

けど、結構なブログで告白されてるんで。ある程度、この辺りまでは支障ないだろうって感じで。私の判断と良心の出来具合で書いていきます。

何も知りたくない！……て方は、ご遠慮ください。このへん、自主防衛。自己管理って事をお願いします。

さあ。警告はしました。
いきますよ（笑）。

9月26日の名古屋 日本ガイシホール アリーナツアー初日に
参戦しましたー！

当日は、平成中村座の名古屋公演最終日。しかも、題目が私の大好きな『法界坊』。かなり、どちらに行くか迷いました。が、ここはパフォームでしょう！ シルバーウィークの京都音楽博覧会の石川さゆりと奥田民生とくるりを諦めた私。ライブへのドキドキ感、遠足前の小学生状態。

席もスタンドだったので不安だったのですが……これが花道を真下に見下ろすような席！ただ欲を言えば、私の席はファンクラブ先行の枠で取ったからか、周りがファンクラブのTシャツで気合い入った男性陣。女一人で来ているのは、私一人。明らかに異質でしたが、ふつきつて一人だけクラブ系のノリでブツ飛ばしてきました。横の男性、引いてたのか胸の前で手をおとなしく叩いていた。その横で「フォーリー！」と叫ぶ私。……そのせいで冷静にさせてしまったのなら、ゴメンなさい。ここで謝っておきます。

名古屋はおとなしい。

これは音楽業界では有名な話らしい。名古屋は芸処だから観客は目が越えてるから云々……言いますが、少なくとも私が今まで体験したどのライブよりも一番観客は盛り上がっていた。

今は他のロック系でも、こんなに盛り上がるのかな。私が学生の時と比べ、名古屋人は開放的になったんだろうか。

あと、コスプレの女性が多かった！5月の代々木ライブ、8月のロックイン・ジャパン、PV、CM。もう、いるいる。グループでやってる人や一人でやってる人、靴を色違いで揃えたり、同系色似たデザインの服の人とか。可愛い！それに小さな子も。とにかく、ファン層が厚い。コンサートって、出演するタイプで、黒ずくめの若い女の子か男性か、かなり識別はつきりな集団が会場周辺に溢れる異様な光景を作りだすのですが。そういう意味で、開演前から驚きっぱなし。

で、いざ始まると、これはスゴイ。

音圧が凄すぎる。自分の気管がビリビリ振動してるのが判る！大好きな中田サウンドでこの音圧！これだけで昇天ですよ。

さらに、映像がすごい。会場を切りまくるレーザー光線。ステージの画面で繰り広げられるハイセンスな映像。これらが組み合わせる美しさ。

新型インフル対策なのか、焚きまくるミストの中で踊り狂う観客が、幻想的に映し出される。

その極限状態のド真ん中で、煌びやかにスマートに美しく踊るパフォーマンスの三人。

その瞬間を見れた私、幸せすぎると感動しましたよ。この瞬間に立ち会えたなんて、すごいラッキーだなんて、素直に思えました。これが生まれて初めてのコンサートだったら、他のアーティストで満足出来なくなるんじゃないかな。本当、そんな要らない心配をしてしまうほどに凄かった。

でも、あくちゃん、具合悪そうでした。

それでも、彼女達はやってのけた。

彼女達の売りの一つであるMC。いつもは中心で引つ張るあくちゃんですが、のっちが観客を惹き付け、あくちゃんは端で座り込み、かしゆかが不安そうに肩に手を添えて。

のっち、よう頑張った！ 本来は口下手らしいのですが、かしゆかがフォローに入り前半のMCを乗り切りました。

何が起きたのだろう。MCで笑う反応をしつつも、観客に「何かあったな」ムードが漂います。私の周りの男性陣も不安そう。

あくちゃんの声に、張りが無い。彼女の雰囲気も何か違う。

それでも、あくちゃんの踊りに不安要素はない。キレもありブツちぎる。気のせいかな？ とも思ってたノリまくり。で、MCに入るとかなり苦しそうで心配する。この繰り返し。

後半のMCになると、ようやく声の張りも出てきてあくちゃん自身「実は体調が悪くて。自己管理出来なくてゴメンね」と告白。その頃には、大分声の通りもよいので安心と同時に弱音がポロリと出てしまったんだろう。かなり切羽詰まった状態だったんじゃないかな。そこまで気を張らねば、やれなかったのかもしれない。

とにかく、それまで体調が悪くて大変な素振りを見せまいと、踊

りきる根性。

仲間のピンチの為に、なんとか盛り上げようと心配な顔を笑顔で隠してトークを展開する気丈さ。

決して口には出さないけど、「このコンサートを成功させるぞ。お客さんに笑ってもらうぞ」というプロの気合いが、ビシビシと感じられて。

そんな姿みたら、軽々しい声掛けなんて出来ない。「大丈夫ーう？」「なんて、掛け声出せれませんよ。そんな安っぽいお涙ちょうだいは、名古屋の客はしませんよ。

ファンとして、答えられる方法は「最高に盛り上がってノリまくる」しかないじゃないっすか！

「フオーーーーーー!!!」ですよ。もう。

アンコールの時に、春や新アルバム発売と同時に起こったスキヤンダルに対しての言葉もあった。

キチンと気持ち伝わらない。パフュームの音楽を純粹に楽しんでもらえないかもしれない。そんな状況が「不安で悲しくて辛くて」とコメント。

判ってるって。ここにいるファンは、ちゃんと判ってるよ。

ガイシホールの沢山の人が、誰一人ヤジも飛ばさず、直立不動で耳をすまして聞き入る。そんな光景みてたら涙がこみ上げる。

「ガンバレー！」の声もかけられない。彼女達が背負っていた不安や重圧を考えるほど、感じるほど、そんな言葉は軽すぎる気がする。

一万人規模のコンサートホールが静まり返っていた。誰一人、気休めな言葉はかけなかった。

だからこそ、あの沈黙に込めたファンの気持ちパフュームに伝わってれば良いな。

とにかく。

そんなトラブルがあったのに。アリーナツアー初日で完成度が完璧でないはずなのに。

素晴らしいライブだった。こんな魂が入ったライブ、初めて。経験値がさほど高くない私がいうのも、説得力ないけれど。

これで万全な体制で行われたライブだったら、どーなっちゃうんですか！

もう、次回のツアーも行くしかないでしょ！

期待が確信に変わっていきます。

ファンの間では、『パフュームは海外進出する』と都市伝説のように囁かれています。私、半ば笑ってましたが……マジかも。

動画サイトに書き込まれた海外からの書き込みの多さといい、海外遠征組の存在といい（台湾やアメリカから、わざわざ来てるんですよ。驚き！）、これはマジかも。

今のうちに、彼女達を見つめておこう。海に向こうへ飛び立つ前にそのダンスを、声を、笑顔を見ておくべし！

今回、三時間のライブ。MCはさだまさし並の長さ（多分）。選曲は的確だった。新旧織り交ぜて、ハズレはありやせんぜ。

音響と映像以外のスタッフ、アーリーナの後方でみんな踊りまくっていた。飛びあがってパフュームを見つめていた。

スタッフ全員でパフュームを支えている。そう実感しました。

そして、パフューム自身が『パフューム』を愛している。

そんな存在、夢中にならないハズがなかった！

今回迷っている人がいるなら、私は「絶対行け」と背中を押す。

チケット？ 掲示板で叫べ！ オークションではなく、合法に、本当に行きたい人の為にファンは待ってますよ。

パフュームを知らない人。騙されたと思って見て来てください。

可愛い笑顔で、バリバリのロック魂で昇天させられますよ。快感です。

とりあえず、あくちゃんの体調がよくなりますように。
女性ってね、ストレスで体も精神も壊してしまうんです。彼女ぐ
らいの時に、あれだけの重圧の仕事をしているのに、バッシングを
受けてしまえば相当の負担がかかっているだそうし。
とにかく、心安らかにしなやかに復活できますように。無理しな
いでほしいな。

今回は、この一言に尽きる。
百聞は一見にしかず、為り。

追伸

本文中の言葉に誤解を受けそうな部分があったので訂正補足しま
す。

『チケットは掲示板』と書きましたが、2chなどではありま
せん！ 良心的なファンサイトの掲示板です。また、チケットの売
買は非合法行為です。あくまで、当事者同士の交渉による『譲り合
い』をお薦めします。このあたり、しっかりと相手を見定めて決し
て蔻力モにならないようにお気をつけ下さい。以上は、あくまで自
己責任でお願いします。当方では責任とれませんのであしからず。

09.9.29

15 私が書き続ける意味(前書き)

今回は前世モノの話があつてりして……です。
怖い話ではないと思いますが、一応ココに書いておきます。

15 私が書き続ける意味

小説を書くという事。

私の周りの人は、私が小説（らしきもの）を書いてるのは知らない。ばれないようにしている。小説らしきもの、なんて書くのと読んで下さっている方に申し訳ないが。変に卑下する訳でもなく、そう書かせてもらいます。商業モノと比べる為です。さらに自分好みの話を勝手に作って考え込んでいるんだから。これを妄想と呼ばずしてどうしましょう。

……そう書くと、悲惨だなあ。けど脳内のへんてこ世界、私が死んだら消えてしまっただすよね。

脳内の妄想を、次元化する。そう言えばいいんだろつか。とり合えず、紙という媒体に書く。すると、自分以外の人の頭にも、その妄想世界が共有できる。

ただ、読んでもらうという段階に進む訳だから、脳内妄想のままでは相手は理解不能だ。

主人公を登場させる。起承転結をくみ上げてヤマもオチも用意する。その上で、相手に理解できるよう描写に気を配る。常に読み手という相手を意識していくようになる。

何か、こう書いていくと私が大層な事しているようですが……そうは上手くいかないんですよね。難しい。

初めて『小説』を書き出して、読み手というネットの先の仮想のような存在に意識を向けだした。が、それと同時に気になることが、アクセス数です。

『なるつ』で書き手の方は判ると思います。『小説家になるつ』で書かさせてもらっているのですが、この『なるつ』のサイトは非

常によくできています。

書き手へのサービスがすぐ行き届いています。無料?! と驚くほど。投稿手段も簡単な上に、読者数が表示される。つまり、自分が書いた作品に、どれだけの人が覗いてくれたか判るのです。反面、話数ごとにも表示されるので「あ、この話数だけアクセス数少ない!」なんてことも判る。読者の食いつき具合も、ドン引き具合も判ってしまう。ああ、恐ろしい。(リニューアル前の事です。今は移行期なので、このサービスはありません。ウメさんはじめヒナプロジェクトの皆様、いつもありがとうございます!)

それは、自分よがりな展開であったり読み手が読みにくい描写のシーンであったり。まあ、もちろん書き手に原因もあるんだけど。気をつけなくてはいけないのは、アクセス依存症候群。

とにかく数字がきになってしまふ、そんな症状です。UPするたびに、どれだけ来てくれてるんだらうと。そして、なんとしても数字を上げたいと思うようになる。

数字とは、読者の数。そのために、あちこちのサイトに宣伝するのだとか。評価を上げる手段を多用したとか。

……判ります。私をなりかけたこと、あります。

非常に恥ずかしい告白ですが。とにかく自分の書いた話を読んで欲しい。その感想が気になってしかたなかった時期があります。もう、やたらに。

ネットで作品を公表する。読者数が判る。でも、目の前で読んでいる姿を見ているワケではないのです。姿が見えない読者の気配を感じたい、その一心でした。もっと、もっと沢山の人に読んでもらいたい。そう、とりつかれたように思うのです。

でも、肝心の小説がなつてない事に気づきまして。

面白くなきゃ、読み手は嫌なわけで。これは、私自身が読み手でもあるので、よく判る。

作中に読者を意識して展開が考えられてないもの、読みにくく理解しがたい文章のもの、明らかに作者の中で楽しく完結したり仲間に向けた楽屋話のもの、等々。そういうのは、苦痛なんですよね。

小説を書いているのならば、面白くなきゃ。

自分に面白いのはもちろんだけど、読み手が面白くなきゃ。面白いものは、読んでくれる。

小手先の宣伝なんかでなく、いい話を書けばいい。原点に帰ればいい。

私が書きたいのは、白干し煉瓦の街並み。香ばしい薪の燃える二オイと発酵した小麦の香り。青々とした風が光る水面を走る光景。見上げる透き通った青空。純白の雲。魂の咆哮。

それを思い出してから、アクセス数には前ほど気にしなくなりました。

でも、自分の作品を冷静に見ることは難しい。

表現方法に迷いがあると、的確な指摘がほしい事はあります。「もうこの世界を書いていけない」と挫いた時には、「続きが読みたい」とのコメントに救われます。

書いているのだから、読んでもらってナンボ。だけど、読んでもらう事ばかり考えて、自分の世界が書けないのなら意味はない。このバランスが難しいですね。

冷静に考えれば、かなり変。

商売している訳ではないのです。限られた時間しか与えられていない人生、貴重な時間を使い妄想を書いているんだもの。

他に出来る事、あるだろう。ツッコミいれたいぐらいだ。

友人と会う時間も増える。寝る時間だって、本を読む時間だって、上手くいけば、旅行とかさ。親孝行とかさ。

でも、書く事に甚大な労力と時間を惜しみなく使ってしまう。

何故か。なんとなく、私は判る。最近、判ってきた事なんです。

これは、私だけの場合ですが。

書きたい。書くことで自分がここにいると叫ぶ、もう一人の自分がいる。その存在に気づいた。

変だと思う。変に思われるのは判っている。でも、あえて書く。

現実世界では、絶対言えない事。誰だったか、テレビのバラエティ番組に出ていた霊能者の言葉を借りるとしよう。

『これは夢物語として聞いてください』

記憶があるのです。

今の自分の前の記憶が、実はあるんです。私の場合。

うわあ。書きちゃったよ。でも、ここだけに、書いときます。

世界大戦後の、アメリカだと思う。ボールペンがあった。沢山の紙に、青のインクのボールペン。書きなぐられた英語。真っ青に修正加筆された紙。

窓辺に置かれたテーブルに散乱したソレ。

窓の向こうには、腰が大きく歪んだ柳の木。丘に建てられた小屋から見える世界は、金色に揺れる麦畑。一面の金色の海。

鏡に映る自分は、度のキツイ眼鏡をかけた女の子。高すぎる自尊心と弱さで、ズタズタになった子。

私だ。一つの、私だ。何度かの記憶の中で、多分、一番新しい自分だと思う。

彼女が言っている。

『書け。書け』

書く小説は一種、私が『私である彼女』に送るメッセージだ。私の意識の中で寂しそくに佇む、彼女への宣言書。

書く物語は、私と貴方と、それ以前の幾つもの記憶の断片から生まれた物語。

今はネットがある。

いつか、私も死んだら。私の記憶を持つ誰かが生まれたら、このネットの中から探し出して読んでくれるだろうか。……それは、ち

よつと滑稽だけど、まあいいか。

ダージリンの紅茶畑の中から、金色の麦畑の中から、どんよりと灰色の寒空のイルランドの草原から、枯れ木が乱立する中央ヨーロッパの森の中から、タイル張りの迷路の中から、私は私を見つめる。

大丈夫。貴方達の事は、私が書くから。残しておくから。

少しずつ、一文字一文字を重ねていこう。私の中に埋まる膨大な記憶の光景を、文字にしていこう。

キラキラ光る朝露も、絶望と空腹も、心細さも、薪が爆ぜて焼けるパンの香りも、その文中に書き留めておこう。

朝霧の向こうに見える白い頂。冷たい水が流れる小川の美しさ。虚しさの淵から見上げた真つ青な大空。振り上げられた刃の寒々とした輝き。

全て書くのに、どれだけかかるか判らない。書き終わらないかも。それでも、構わない。出来る事から、コツコツと。それしか能がないのだから。

書くことに、人それぞれ理由があると思う。

自分を誇示する、繋がりを求める、充実感を得る、それはもう色々々々。

私は、私の為に書かせてもらおう。それが、誰かの暇つぶしや励ましになるのなら、幸い。

世の中、巧妙な縁のからくりで動いている。私が自分の為、と言いつつも、何かの役目があるのなら、嬉しいことです。

……しかし、書きちゃったなあ。怖い事を書いちゃった。『彼女』の存在を埋もれさせたくなくて、その一心で今回は書いたのですが。もし不愉快にさせてしまったのなら、ごめんなさい。

次回はもっと、エッセイらしいのを書きます。いや、今まで書け

てたんだろっか。ぐはっ……以後、努力しますね。

16 星降る夜空に恋をして

流星群 という天体ショーをご存知だろうか。

説明もなにも、文字とおり。星が群れをなして降ってくる……という事です。

01年の獅子座流星群で有名になりましたので、そこで知っている方もいるでしょうか。ロバ耳にも以前書きましたし。

で、09年の今年ですよ。もちろん、観ましたよお。眠いです。

今、かなりに眠いです……。只今、11月18日。明け方に獅子座流星群を観てきました。ああ……眠い。

流星群 というものはさほど珍しい現象ではありません。年に数回あります。有名なもので、八月のお盆辺りのペルセウス座流星群、某アニメの主人公が必殺技で使っていましたね。……古い？ 他は10月のオリオン座流星群、11月の獅子座流星群 となる訳です。

この三つの特徴は、総じてある程度の数と明るい流星が観測しやすいから……と思う。

私の住んでる街は、夜中も煌々と明るい。さらに重なる悪条件に遠くは都市高速のオレンジの光やビルの点滅灯、24時間照明を消せられない施設があります。天体観測には、絶対に向かない場所です。本当、地平線近くは夜でも白いですよ。

そんな悪条件ですが、天体観測。

流星群というのは市街地でも見える気軽な天体ショーなんです。年によって当たりハズレがありますが、そこもまた楽しみの一つ。

さて、興味を持った貴方！ 簡単に観測方法をお教えしましょう。簡単です。ずぼらな私が毎年やっているいい加減な方法ですから。

よく、『市街地から離れ、暗い夜空が望める場所へ』とされてますが……出来る訳ないじゃん！という方、多くないですか？

流星群の為に山頂登れと？ キャンプ場行けと？ 出来ないです。翌日も社会生活を送ろうと思っていたら、尚の事。流星群の為に有給？ 出来ません！

だから、庭先かベランダでいいんですよ。ベットタウンでも構いませんよ。

一度、夜空を見上げてください。星、幾つかはありませんか？金星、火星、木星やシリウス、北斗七星。はい、これだけあればいいですよ。大丈夫。見える、見える！

一時間に百個とか期待しないんなら、これでいいんです。そうですね……年ごとにバラつきはありますが、一時間に十個から五個ぐらいい見えると思います。

夜間ですからね。治安上危険な場所は避けましょう。あと、崖の近くとか地理的に危険な場所も。女性の場合は、本当に気をつけて。だから、私的にはベランダをお薦めしますけどね。

さあ、場所が決まったのなら次は時間です。

これは重要。流星の正体は、過去に地球の公転軌道を通った彗星のゴミです。流星群はそのゴミの溜まり場に地球が突入する事で起こるのですが……（少し、汚い表現ですが。まあ、事実です）。その彗星のゴミに突入する時間が、最大級に流星群が観測出来る『極大』。この『極大』を逃しては、市街地では殆ど観測の可能性なくなります。次の日の同じ時間……とか無理ですよ。地球は毎日、公転して太陽の周りの軌道を進んでいますから。

ですから、天文台のサイトを必ずチェックしましょう。出来れば、複数のサイトを。で、余裕を持って『極大』の時間を絞ってください。

い。ここが毎回ドキドキするんですよ。外すと、流星の数が激減しますからね。前後二時間は余裕を持つようにしてます。

で、観測する方角の目安。

獅子座流星群は、獅子座辺りが流星の放射点。オリオン座流星群はオリオン座辺り。

星座がわかんない！……って方、安心を。地球の自転する方角でいいんですよ。これら、「極大」の時間に放射点が特定の星座にあるから、そう名付けられただけです。彗星のゴミに突入するのは、地球の自転方向にありますから。雨の日の車のフロントガラスと一緒にです。東周りで地球は動いてますから、東からその天頂付近を眺めていれば、降り注ぐ雨のような形で流星が見えます。

時間と方位と観測場所が決まれば、いよいよ本番！

まず、オリオン座と獅子座の場合は防寒をしつかりと。ダウンジャケットかスタジアムコートは必須！あと、携帯カイロ。靴下は二、三枚は履く。寒空の下に三時間はいますからね。適度な休憩を入れるのも手です。あと、睡眠時間の融通もしてください。早めに寝て夜明けまで粘るもよし、徹夜状態で、昼まで寝るもよし。仕事や体調に合わせて、無理せずに。

あとは、冷える晩秋の夜空の下で楽しみを。魔法瓶に熱いお湯とインスタントコーヒー、紅茶等のティーパック、カップスプーンの素を用意すると楽しいし、かなり暖まります。でも、インスタント麺はまずいかも。満腹になると、睡魔が襲ってきますから。

懐中電灯は、出来るだけナシ。携帯用音楽プレイヤーは必須です。私だけかなあ（以前、携帯プレイヤーは持ってないと書きましたが、保存用に使いました。今回の流星群の観測で大活躍っ）。でも、携帯電話は星空観測では厳禁。液晶画面からの灯りは、かなりキツイです。出来れば使わない方がいいです。音楽プレイヤーの液晶画面も、ポケットに入れて手探りで操作するのをお薦めします。

闇に慣れた目で灯りを見ると、せつかく大きくなった瞳孔が小さ

くなってしまうからね。

さあ、体感してください。

流星群のスピードは、ある意味地球が壮大な宇宙空間を移動するスピードです。まるでSFの宇宙船のワープ瞬間のような感覚、間違いないです。

空の向こう、雲の向こうに広がる宇宙の存在を感じてください。でも寒いですよ。本当に。私、今年は体調が完璧じゃないのに『オリオン座流星群』に挑戦して、風邪ひきました。

そのまま体調崩した流れで新型インフルエンザにかかりました。ふははは……ごめんなさい。

流星、五つほど見れましたけどね。獅子座も、なかなか明るい流星が観測出来ました。

そうそう、観測には止め時也需要。

夜明けの一時前になったら、潔く諦めましょう。観測地点の東の空が、夜明けで白み始めます。日の出の観測になってしまいますよ。

さあ、寒さに耐えてみます？ 大丈夫。寒くなったら、ベランダでダンス！

深夜のベランダで『チョコレート・ディスコ』を踊っている奴がいたら、それは私です。

あの時のバイクのお兄ちゃん、驚かせてごめんなさい。あれは、天体観測していただけです。寒さのあまり脳内麻薬が炸裂して、無人の誘惑に負けて踊ってしまっただけなんです。

けっして、けっして不審者ではありません。……多分。

17 家電に気合入れ！

家電十年説というものを、ご存知だろうか。

製造から大体で十年で、製品の寿命がくる。まあ、そんな説。都市伝説のようなものだろうか。定かではないが、製品の技術のサイクルを見ていくと頷ける面もある。十年前出始めた『エコ』『省エネ』なんて言葉、今や当たり前だ。

私といえば、基本は「もったいない」精神でやってます。壊れなにかぎり、捨てる気はない。

が、ここで十年とか言う前に大きな問題がある。そう。私は使い方が荒っぽいのだ。非常に。

廊下を曲がれば、本棚の横を歩けば、足の小指を強かにぶつける。焼き肉を取ろうとして、ホットプレートの端で手首を火傷する。買い物中、服に見惚れて壁に激突する。

「ウケ狙い？」と言われるほどに、私はそそっかしい。痛みに悶絶して飛び跳ねていても、蹲っていても、毎度の事なので同情の言葉すらかけてもらえない。

何故に生傷がたえないのか。それは単に、動きが大雑把で乱暴だからだ。

幼少時から、何度も注意された。

「もつとキチンと」

「お行儀よく」

「足を使ってドアは閉めない！」

「もう少し、自分の動作を見なさい！」

「女の子らしくっ」

出来ないよー！

私、どうも、親の期待するような女性にはなれませんでした。

品の良い祖母が眉をひそめて目を伏せるたびに、罪悪感は抱いた。でも、どーも駄目だった。この粗忽な所は、いい年になっても直らない。ごめんなさい。

とにかく慌ただしく、そそっかしく、うっかりモノで、大雑把の私は少しぐらい家電の接触が悪くても平気だ。

叩けば直るが信条なのです。

テレビの映りが悪くても、こう横つ面をパシリ。

リモコンが調子悪くても、こう手首のスナップを効かせてパンと手の平で。

加湿器のファンが回らなくても、こう軽くパシリと。

事の真偽はともかく（技術屋の父が言うに「接触が悪いんだから、通電は一時的なものだ。叩くな！」「らしいが）、私は叩いて使い続けてきた。

さて。我が家の働き者の家電達。

そろそろ十年が近づいてきてます。家電って、最初は一気に揃えますからな。一人暮らし、同居、結婚、そんな時に。

さて。我が家のテレビは昨年壊れた。独身時代から使い続けて十数年モノでした。

テレビがない生活を一週間。結局は中古を買いデジタル化まで乗り切る事に。使えるからいいの。

炊飯器は九年目。タイマーが壊れたのか、起床時に炊飯されなかつた悲劇が連続三回。ようやく「アブナイ」と判断して買いました。基本米好きの私。肝心の炊飯機能が急に壊れてからでは恐ろしいので。

固定電話、3のボタンがアブナイ。何回押しても、液晶画面に表示されない。と、思ったら一回押して五個分表示される事も。でもいいの。携帯電話あるし、電話を受ける分には困らないから。まだ粘るぞ。

そんな中、洗濯機は頑張っていた。
使い始めて、早くも八年目。

日々多くなる洗濯物を洗い続けるキミの事、私は好きだった。
夏の大量のシーツやバスタオルも。冬場の毛布も。健気に洗濯してくれた。

年々、私のお肌の衰えと同じにして、次第に妙な音が混ざっても洗濯してくれた。

毎日休みなく七キロの許容量ギリギリを二回。それが三回になるうとも、キミは頑張った。

そんな洗濯機クンに異変が起きたのは、秋口。

ハーフパンツがジーパンになり、薄手のワンピースがトレーナーになり、砂埃のユニホームが長袖になってきた。そんな時だ。

まず、脱水がおかしくなった。

当然私は叩く。エラー表示がでて、右横を叩いて気合い入れをすれば、キミは回りだす。

そうやって使い続けた。

が、次第にすぎもエラー表示。

何度もすすぐキミは、狂気じみてきた。叩いても叩いても、何度も注水してすすごうとする姿は、執念すら感じさせた。

「これは、やばいかも」

口にごそ出さないけど、そう思った頃だった。

とうとう、脱水機能が壊れた。ピクリとも動かなくなった。

さあ。困った。

偶然にも、幸いにも。その日は大きな用事もない休日。
びしょぬれになって洗濯槽で固まる大量の洗濯物を前に、私は唸った。

しょうがない。水を吸って重たくなった洗濯物を持って、コインランドリーに行くか。

そう真つ当な考えが浮かんだ時に、私の中の物書き心が囁いたのだ。

「昔の人は、手で洗濯してたんだよね」

ファンタジー好きの私が、揺れた。

当然だがファンタジーの世界には洗濯機がない。その世界の住人達は手で洗濯しているのだろう。

そのやり方は？ 達成感は？ どのくらいの労力を使うんだろう？
いやいや、待て私。

七キロの三回で二十一キロの洗濯物を、手で仕上げるのか？
そう私の理性が訴える。

だが、物書き心は追い討ちをかけた。

「今でもインドの洗濯屋さんは、ガンジス河で手で洗濯してる。
脱水だけだし、不可能じゃないだろう」

私、気付いたらバケツに濡れた洗濯物をつっ込んでベランダで立ってました。12月の寒空の下で、濡れた重い洗濯物を絞っていたのです。

数分後、それは間違いだと気づいたのですが。

結果を言えば、それはそれは、重労働でした。洗濯という行為で一番大変なのは、間違いなく脱水だ。

洗濯機が偉大なのは、遠心力を利用した脱水機能。あの人間離れた脱水力は素晴らしい。徹底的に水分を飛ばすから、天日で綺麗に乾くのですよ。

手では、絞っても絞っても水は絞りきれない。トレーナーやジーパンは、乾しても水滴が落ちる。下に見事な水溜りが出来ていた。

綿の肌着は……若干伸びてしまった気がする。トレーナーも。

元々荒れていた手は、バリバリに荒れて血が出るし。腕は筋肉痛になるし。

手首はもちろん、手の平も筋肉痛になったのは初めてだった。腰を曲げて作業したせいで、腰が痛くなるし。

もう、絶対に物書き心に誘惑されまい！と誓いました。

この経験、一体何の役に立つのだろうか。いや、何時か役立つ時がくると信じて、この蛮行を行ったのだけれども……。一時間半かけた、この事後の私を襲った虚しさは、一体何？

ああ。洗濯機は、家電十年説で壊れたのか。はたまた、私の気合い入力で叩いた衝動で壊れたのか。

我が家には八年を迎えた家電が、まだ二つある。

電子レンジと、冷蔵庫。

どちらにせよ、二つとも壊れては生活に即で支障がでるものだ。

しかも、私の妙な『物書き心』の衝動が出ては……事態が悪化するのには明らかになりつつある。

密やかなモーター音を聞きながら、家電十年説と自分の愚かさ、恐れおののいているこの頃です。

18 見えなくなりました(前書き)

幽霊やら怪奇現象ありの、今回です。

怖がらせる気はありませんが、「死ぬほど嫌い!」等々の方はお戻り下さい。

あんまり、怖くないと思っんですけど……。

18 見えなくなりました

以前、見えないはずのモノが見えると書きましたが。

ここ最近、ちよつとした異変が。

まったく見えなくなりました。

いやはや。激変です。

今回は、そういう『むこうの世界にいつちゃってる』話があります。

目に見えるモノのみを信じる方、科学を信じる方、そういう方々は不快に思う話かもしれません。

引き返すなら今のうち。警告はしましたよ。

という訳で。ここまで読んでる方はOKという事ですね。いきま
すよ。

以前の回でも話しましたが、見えるか見えないか……という色分けをしたら見えるタイプ、程度でした。

怪しげな声を聞く。見えない人の足音を聞く。ありえない音を聞く。そういうのは日常茶飯事。

相手からの視線を感じる事も多かったし、意思を感じる事も。

でも、そーいっつもの、全くなくなっちゃったんですよね。いやはや。不思議です。

以前も書きましたが、実は十円ハゲを患っていた時は酷かった。最近は新たなハゲもあった。でも、すぐ治りました。そうになったら、見えなくなっただけです。

よかつただけけど、どーなってんだか。

さて。見えなくなつた今の感想は。

まあ、とりあえず何も考えなくていいのは楽なんだけど。ってトコです。

急に飛び出した『見えない人』に慌ててブレーキかけなくてすみ。安全運転できてると思います。

大きな県道の交差点ど真ん中で蠢く『何か』にビビる事ないし。夕暮れ時に、古いお寺の旧街道で狼のような『何か』が踊るのを見ることもない。

そう、日常の中に『ありえないもの』が存在しているのは、私にとって『普通』の事でした。

『普通』って便利だけど、少し困つたチャンな言葉です。

見えない人の『普通』と見える人の『普通』は、実は少し違ふんですよ。

同じ風景を見ている、違うものを見ていたり感じたりしてるんです。

お出かけしているとナビを見なくても「ああ、この道は旧街道だったんだなあ」とか、「この山、お不動さんか薬師様か、何か奉つてあるな」とか。

昔の人が残した気なのか、その土地の持つ気脈なのか、独特の気を感じる事もあった。過去の人たちの巡礼の流れを見たこともあった。

もちろん、それは肉体の目で見えるものではないと判っている。私以外の人は、何事もないような雰囲気だ。だから余計に、妙な感じだ。

実は、音だけなら小学生の頃から聞いていた。

実家に同居する家族以外の人がいまいましたから。あと、そういう見えないものが通る道があったので。

高校生になると、目で見える事も出てきた。まあ、それでも偶然だよねと済ましてきた。

25歳を越えてからが凄かった。お肌の曲がり角になってからです。それは関係ないか。

お風呂の覗くツワモノがいた。
許すまじ。

寝ている私を触ってくる不届き者もいた。
死んでも、そーいう事をするなよ。

馬鹿は死んでも直らんとは、真実ですよ。本当。

夜中に、金縛りをかけて説教してきたおばさんも。
勘弁してください……。夜は寝かせて。本当に。

そうそう。

寝ている寝室で走り回る子供もいた。

夜中に走り回るなー！

一喝してしまった。子供相手に、本気で怒鳴ってごめん。でも、人の寝室で夜に走り回ってはいけませんよ。

怖い思いもした。

住宅地の道路に長い間止めてあった不審車両。年季の入った白のワンボックス

「危ないなあ」。そう思いながら横を通った途端に悪寒。思わず車を見ると、窓に張り付く若い男女達の複数の顔。

苦しみ、恨み、恐れ。どす黒い負の感情がいつぱいで、苦痛に顔を歪ませていた。

思わず悲鳴を上げてしまった。怖かった。

地獄とか、あるのなら、きつとあんなのかもしれない。

怖くて、その道は使えなくなつた。
季節が変わつて恐る恐る通つてみると、不審車両は消えていた。
あの車は一体、何に使われていたんだろう。

百鬼夜行も体験した。

夜中に数十人もの足音を聞いた。

いつもの足音とは、桁違いに冷気がある。

距離がはつきり感じ取れない。

方向も距離も判るのに、宙に存在するポイントからやってくる感じ。

X軸とY軸の重なるポイントが、明らかにこの空間とぶれている。
あれは、次元が違つているんでしょうね。

この世界の空気と重なる、もう一つ別の空間。上手く言えないけど。

決して生きている音ではない。関わつてはいけない。物音を立ててはいけない。気づかれたら、邪魔をしたら、生きていく事を許さない。

それだけははつきりと判つたので、息を潜めた。固く目を閉じた。
体中の神経が恐怖で竦んでしまつて、しばらく動けなかった。

平安時代とかにある百鬼夜行の蒔絵。あれを思い出した。

もう二度とアレは見たくない。感じたくない。

そういう霊関係じゃなくても。

子供達が一生懸命に工作や作業を夢中でしていると、体から白い蒸気が噴出していた。

集中していれば、集中しているだけ。初めて見た時は、火事でも起きたのかと思つたぐらいに、煙が凄かった。

部屋の中がサウナ状態です。

あれは生気だったのかな。大人ではあまり見ませんでした。

子供はそういうの多かつたですね。子供自体、すごく眩しく見え

た事も。ド派手な蛍光色っぽい感じで。
いやあ。若いつて素晴らしいです。

強烈な思い出だけですが。いや、結構色んなのを体験したなあ。
あんまり思い悩んだら、気がおかしくなる。本当に。

そう。苦しみのあまり、薬や怪しげな神様にすがりつきたくなっ
てしまう。「自分はオカシイ」という苦しみから逃れる為なら、「
助けてあげるよ」という安い言葉に縋り付きたくなってしまふ。

でも、オカシイと何故思う？ 人と違うものが見えてもいいじゃ
ないか。

だって、今肉体の目に見えているものだって曖昧だ。
眼球の仕組みを思い出せば明白。

光が当たり、様々な波長で反射してくる光が眼球に飛び込む。網
膜に映ったそれは、電子信号になって視神経を伝わり、脳内で処理
されている。

と、いう事は。大げさに言ってしまうえば、「見えてる」ものだっ
て、みんな同じモノを見ているとは限らない。

それぞれの脳で処理されてる違いがあるはずだ。捕らえる光に違
いがあるはずだ。

そう考えれば。考え直せば、こんな映像が見えることってオイシ
イ事じゃん。

楽しんじゃえ。

そう気分を変えることにして、奇妙な状態を楽しんでいました。
お気楽に思えたのは、映像の不思議さがあつたからだ。

よく「どんな風に見えるの？」と問われる事もあつた。

一言で言えば、目の前にフィルターを被せた感じ。

アニメーションを作るのに似ているかもしれない。キャラクター
のセル画に、背景のセル画を重ねるのを思い浮かべてください。

誰もが見えてる『現実』に、ありえない不可思議な光景を重ねてみた感じ。

判ります？

色々見てきたけど、体験してきたけど、それにどんな意味があるんだろう。

見えなくなつた今、それを思います。

意味のない事はこの世界には存在しないはずです。どんな事にも、偶然と思われる事にも、それらには意味があると思つのです。

じゃあ、私はこれから何を見ていくんだろう。何を体験するのだらう。どんな事を考えていかなければいけないんだらう。感じていくんだらう。

少なくとも、ホラー小説を書くためのネタで見えてきた訳ではないと思つのですが。

ああ、ネタにしたら怒られるかな。

見えなくなつたこれからの毎日、何が起きるのか。

また見えるようになるのか。

少し、不思議な気分です。

19 R指定と本能と親心(前書き)

R指定という事で、少しエロの言葉がありますが、内容はいたって真面目です。

19 R指定と本能と親心

3月。

『小説家になろう』で問題になりました、R指定問題。私も悩みました。

その件に関して、私の叫びを少々。

先日、白曜日の夕方に私と家族は驚き仰け反りました。

某インスタント食品会社のCMに、裸の背中にペイントのみの女性がポーズをとって現れたから。

家族全員、押し黙ってしまいました。

最近、こういうの多いんですよ。

子供と和やかな時間をとろうとTVをつけても、こういう気まずいものを見せられる時が。

かといって、小学生の世界でも共通話題がなさすぎると辛いですし。

最低限のアニメとバラエティーを観ようにも、この現状。勘弁してほしいです。

といつても。

裸の女の人やエッチなシーンを世の中から失くせ！とは、言いません。

これはもう、人間という生き物が社会を営んでいく上での、必要悪ですから。

生殖にかける、生き物の情熱です。ある意味。

ネット世界がここまで急速に拡大したのは、色々な方がこっそり言うようにエッチ願望の巨大さだと思つたのです。もちろん、インタ

インターネットというものは軍事目的で開発されたものですし、ビル・ゲイツも純粹に開発に勤しんだのは知ってますよ。でも、アダルト関連のサイトの存在があつて、ユーザーが世界中に爆発した事は事実です。恐るべき、人間の下ネタパワー。

大前提に、人様に不快な思いや社会の規律を破らない事。それに私的な空間のみ、個人的に楽しむものであれば、エッチな画像やらは問題ないのですからね。

ただ、妄想が現実に飛躍しちゃうと危ないんですが、それは犯罪です。

ここは大人の器量の見せ所。
だからこそ、R指定でもありません。

そう。R指定って、「お子様はだめよ。大きくなったらね」という事です。

では何故、お子様はいけないのか。
ここは日本の考え方で。

海外ではR指定の中に「銃を持つシーン」や「子供の上半身裸なシーン」もあるそうですが

例として……映画『E・T』 上映当時は後半でE・Tを連れて逃亡する子供と一緒に映っている警察官が手にしたのは銃。最新版では網などに変えられています。あと、日本アニメの金字塔『鉄腕アトム』のリメイクしたハリウッド版『ATOMU』で、上半身裸のアトムが問題されたのは有名ですし

エロどころか、グロや銃規制やロリコンも入れると話がややこしくなるので。ここは国内の性的な情報に関する事を書かせていただきます。

戻りまして。

何故にR指定か。

昔もエッチな画像はありましたよ。

でもインターネットがなかったのは大きかった。

せいぜい、ピンク映画とか、大人な雑誌とか。

でも、そこに行くには幾つもの難関を突破しなければいけなかった。

雑誌を買うにも、近所のおじちゃんがレジ打ちする店しかなかったし。

映画を観るにも、そういう映画はエッチな映画館でしか上映されなかったもので、入館する事自体が恥ずかしかったし。

私は女なので、これは男友達からの又聞きなどですが。

そういう関門があったわけです。

けど、今はないんですよ。

エッチな画像はリビングのPCで観れてしまう。

エッチな雑誌は近所のショッピングセンター中の本屋なら、周辺の大人の注意もあまりなく買える。きつと。度胸があれば。

性的な情報が、子供の世界にも溢れかえっている。

では、なんで性的な情報に子供が触れるのがいけないのか。

では、性とはなんぞや。

生殖、という意味ならば正しい性教育の出番だ。

けど、昨今の性的な情報が正しい生殖方法ではない。激しく違う。かなり違う。

マニアックな性的な情報が、偏りすぎた情報が多すぎる。

もちろん、まともなコンセプトで描かれたものもありますが、これは少数派。

情報は派手な方が売れるに決っている。刺激が多ければ、反応も大きいに決っている。

そして厄介なことに。続く第二弾以降は最初の刺激よりも強烈な

ものを欲する。

これは味覚もゴシップも同じ法則。

辛いスナック菓子を食べ続ければ、もっと辛い食べ物じゃないと満足できなくなる。

二倍カレーの果てにあるのは、ウン倍激辛カレーです。元に戻れなくなる。

そういう情報の渦に巻き込まれて、子供が正常な判断が出来るのか。

否。答えは明白だ。

大体、自我というものが確立してない子供に、生殖という『生きていくうえの尊厳』を理解させずに性情報を垂れ流しにするというのは、子供に対する冒涇だと思う。

『生きていくうえの尊厳』

自分がどういう想いが積み重ねられて生まれた存在なのか。

命って、どんなものなのか。

自分って、何者なのか。

それがまったく、漠然とでも形作って説明出来ない子供に、性情報ってのは、暴力に等しい。最初の強烈な印象が刷り込まれてしまします。

そして恐ろしい事に。

自分の尊厳が踏み躪られた、または尊重されなかった想いがある子が他者を尊重する事は難しい。自分の子供の尊厳を守ろうという意識が希薄になりやすい。

(もちろん、きちんと意識され、自分の傷口と向き合える強く優しい方も多くいらっしゃいます)

R指定を軽く見ている大人は、そういう事を考えた事あるんだろうか。

私は、こう考えていますけどね。

どんなプレイをお楽しみになっても構いません。
どんな性的嗜好でも構いません。

でもね、初めはノーマルからはじめるでしょうよ……。
ドキドキから始まるでしょうよ……。

そのドキドキを商売にしちゃあ、あかんのですよ。
するなら、良心的にやってくれなくちゃ。

社会的な責任、道徳観。

大人となった人間の、次へ繋げていく生き物の、義務。

子供は、守らねばいけない。これは人間だけでなく、生き物が当然に行っている事じゃないだろうか。

同種の、まだ未熟な子供を守る。これ、当然。

だからこそ、R指定なのだと思います。

公の場に流す情報は、子供の目を意識する。

表現の自由以前に、生きるものの尊厳や意思の自由を守る為に、
気をつけていかななくてはいけない。

反対に、私的な空間においては「ご自由に」。

人に迷惑をかけない。不快な思いをさせない。これが大人の世界
かと思うのです。

アブノーマルでも、マイノリティーなお楽しみも、ひっそりと同
好の仲間で行ってくださいなれば。こっそりと自室で行ってくださいなれば。
なーんも文句ありませんよって。

もっと簡単に言いましょ。

自分の親と一緒にリビングで観れないもの。それがR指定だと思
います。

加藤茶の「あんたも好きねえ」は、親が眉をひそめたけど。まだ
笑えましたよね。

ストリップというものに対する知識がなくても笑えますが。（知
らない子は、もう少し大人になるまで待ちましょ。今はあのおか

しな口調と仕草に「なんかエッチっぽくて変」と笑えばOK！
恋愛ドラマでキスが出てきたら「ドキドキしましたよね。」

それは「きつと自分がこれから胸に秘める想いを予感しているからです。」

とてもとても大事な行為になると「本能で知っているからです。」
この想いは「親からの独立や自立も表します。大人になる準備です。」

肌が大きく露出した映像に「ドキリとしませんか？
当然です。変じゃないです。」

だって「自分の生き物としての本能を刺激してしまう部分ですから。」

人間が動物と大きく変わった所は「そこです。」
繁殖期は春のみの「生き物達。対して「年中繁殖期となって繁殖に成功した人間。」

繁殖期が期間限定だから「性的アピールを体に造り必死に繁殖する生き物達。お猿のお尻が赤く大きくなり「綺麗な羽を広げ「綺麗な花を咲かせます。」

人間も「その名残があるといわれています。」
女性が赤く唇を塗る事。綺麗な服を着たり「胸を強調したり。年中「してますよね。だって「いつでも繁殖期ですもん。」

ただ「ここで凄いのは人間に「本能は恥ずかしい」「隠すべき」という意識が生まれた事といわれています。」

よって「突然に本能を刺激するような「露出」された肌や「性器周辺や胸のあたりが出てくると「興奮してしまうんだと思います。」
興奮するのは「変じゃないんです。本能だから。普段「隠しているだけだから。」

人間という「社会を営んで生活している生き物が作り上げた「隠す」「恥」「罪」という意識です。」

社会で生きていく意識があるのなら、本能は隠していかなければ
ない。

これが、人間が進化していく上で身につけていった知恵です。

ってな訳で。

冒頭のようにTVで女性の肌がでちゃうと困るんです。

恥ずかしい、罪、そういう意識で隠してきた本能が、表に引きず
り出される。

親という、自立を目指すべき対象の前で、いきなり動物としての
本能を引きずり出される。

これって、結構キツイ。

まだ自立という意識がない小さな子は、突然出てくる本能的な情
報に驚くわけだし。

ましてや、正しい性教育なんて受けてなければ、本能を刺激する
強い情報に翻弄されてしまう。

だからこそ、R指定。

情報を規制する意味があると思うんです。

「いやんだねえ」

「すごかったねえ」

「すごいつてどこどこ？」

「がははははは」

といて、苦笑いして笑い飛ばすしかないでしょう。もう。

顔は笑って、心でムキーンと怒って。

今時の少女マンガに、ハラハラしたり。

キツイTV番組に慌てたり。

オンライン小説に頭をかしげたり。

だから、お願いです。

『小説家になろう』ではR12も作って下さい。

小学生は駄目だけど、中学生なら大丈夫。という線引きがないと困っちゃう作品も多いと思うんだけどなあ。

19 R指定と本能と親心（後書き）

今回は、私のR指定に関する個人的な考えです。

自作『見下ろすループは青』を途中でR指定をかけ直しました。

客観的にみてR12だと思いますが、R15しかないのでR指定をかけた次第です。

上記の文で納得していただければ幸いです。

でも、勝手な事をしてお気に入り登録を入れて下さっていた方、コメントを書いてくれた方、評価を下さった方の好意を無にしました事に変わりはありません。

この場をお借りしてですが、勝手な事をして申し訳ありませんでした。

20 最後の晚餐 家電10年説2

家電十年説恐るべし。

昨年末、我が家の洗濯機が壊れた。

その時は「次は誰なのっ」と恐れおののいていたが……。

恐怖のその時が来ました。それも、この記録的な酷暑のこの夏に。前回八年は迎えているだろうなと書いていた『冷蔵庫』。

考えたら独身時代からで、10年過ぎてました。やばすぎだった。そう、壊れたのは冷蔵庫です。

真夏の夜のあの音を、何と表現すべきだろう。

確かに『音』は在った。例えるならば「ぱひゅー……ん」。

いかにも、漫画やアニメで使われている「モーターが切れました」という形容音。

私は冷蔵庫からりんご酢を取り出す為に、冷蔵庫を空けた途端だった。

その音に、思わず固まる。

「何、この音」

「なんか、やばい感じの音だな」

「壊れた？」

「っばいぞ」

「まさか」

真夏の夜。キッチンで代名詞も抜いた不可解な会話をしてしまう。こつこつ時って、怖くて言えないんですよ……。「冷蔵庫が壊れた音」とはいえませんが。言った途端、認めたような、現実になってしまったらどうしようと。冷静に考えれば、「言った」「言わない」で現実が変わる訳ないんですけどね。

結局、どうしたかと言えば、
無視。

壊れたとしても、夜中に何が出来るだろうと。そう思って寝た訳です。

この時、何もしなかったことを6時間後に後悔するのですが。

「なんじゃこりゃー！！！！」

そして、本気の叫びが「冷蔵庫だった」箱に響いたのは6時間後の翌朝。

その惨状は、悪夢としか言い様がない。

寝る前に程よく冷えてた緑茶ポットは、びっしりと水滴で濡れている。横に置かれた牛乳の紙パックも同じく濡れている。上段に置いてある卵も、汗をかいたように濡れている。

前日の夕飯のおかずの残りはラップに包んだにもかかわらず、微妙な臭気を漂わしている。

生温かいスライスチーズは「バテました。すいやせん」と、持ち上げると妙な柔軟性を手に伝わらせて語りかけてくる。

野菜室の野菜達は、見るからに張りを失いつつある。

製氷室は……水溜り。

が、最も散々たる状況だったのが冷凍庫だ。

アイスクャンデーは個別包装の中で、人工的な色水の中に木の棒が浮かんでいる。

アイスクリームは、甘ったるいニオイを撒き散らせながら紙コップごと解けそうな軟度になっている。

冷凍されていたお肉は半解凍されているし。

酷いのは、翌日に食べようと下味までして冷凍しといたレバーだった。

ジッパー付きのビニール小袋に入れたレバーは、血を滴らせていました……。

はつきり言います。

「真夏に怖いのは怪談ではないです。食中毒です。」

夜の間、クーラーボックスに避難させなければいけなかった。保冷剤も凍っていたうちに、生鮮食品を避難させておけば……。

悔いても時間は元に戻らない。

開店と同時に家電屋へ行き「在庫があるもので構わない。速攻で配達して下さい」とお願いするも、翌日午後配達。

目の前が暗転。こうなるともう、悲劇だ。

なにせ、この酷暑の中だ。

食べ物はずぐに痛んでしまう。かと言って、毎食外食なんて出来ない。

とりあえず4キロの氷を買って来て、ただの箱と化した冷蔵庫に入れる。断熱材があるから、多少はクーラーボックスの代わりになるだろう。

僅かに生き残った半解凍の肉や野菜を最優先に守る事を考える。

卵と牛乳は食中毒が怖いので、廃棄処分。

ステンレスの流しに棄てられる牛乳の白い筋を、子供と一緒に「あああ」と嘆きながら見送る。ゴメンよ牛乳。

軟派になったチーズも廃棄。生わかめも怖いから処分。お味噌は塩分が高いし保存食だから大丈夫だろうと、保存に回す。子供は「やばいよやばいよ」と繰り返す。やけに慎重だ。なのに、ホットケーキにかけるチョコシロップには「大丈夫じゃない?」と情けをかける。気持ちは判るけどね……。焼肉のタレもバニラエッセンスも一緒に廃棄です。

これを機会に、あまり使わなかった調味料は廃棄。豆板醤やらレ

モンドレッシングやらチリソースやタバスコ、バンバンジーソース。何でこんな買い込んであったのかなあ。奥から次々と出てきます。片付けは嫌いだけど、料理を作るのは好きなので、つついっい買ってしまっんですよね。

でも、一番強烈に大変だったのがキムチだった。

私、キムチが大の苦手なんですよ。漬物も苦手なんです。キムチなんて逆立ちしたって無理です。

キムチも保存食といいますが、この暑さを耐えられるのか。知りません。でも、これは好機。嫌いなキムチを処分出来るチャーリース！

そう思っ蓋を開けてみたのですが……。キムチ好きの人には嬉しいニオイなんだろうが、私は気絶寸前。子供達も悲鳴をあげて逃げる。私も逃げたいっ。置いてかないでっ。

何だかんだと、悲鳴と嗚咽を繰り返し処分した後に残ったモノは、大量の生ゴミとビン。

ああ……疲れた。

その晩は宴会だった。

使える肉と野菜を盛大に使って料理をテーブル一杯に並べる。

半解凍されたひき肉でハンバーグ。ささ身が大量に入ったサラダ。ハムもソーセージも念のために焼いて火をしっかりと通して、沢山焼いて、使い尽くす。

「何だかすごいご馳走だね」と、家族は喜んでる。

テーブル一杯の料理を、笑顔で食べていく子供達。

そうなんだよな。この冷蔵庫、独身時代から使っていた。

この子たちは、この冷蔵庫が保存してくれた食べ物でここまで大きくなったのだ。

ささやかだけど、「冷蔵庫ありがとう」だね。

そういって、頷いてくれた。

感謝。

翌日の午後。

新しい冷蔵庫が来た。

ようやく、食べ物を保存できる。冷えたビールもお茶もアイスも、飲みたい時に食べたり飲める。氷で冷やした日本酒を飲める。アリガタヤ！

冷蔵庫が出来る前の生活って、どんなものだろう。

そう想像するも恐ろしい。つまり、食事の支度をするために「今日はコレがあるからアレを作ろう」と冷蔵庫を覗く行為じゃなく、市場や商店街へ買い物に行かなくちゃいけなかった。農村部なら、ちよいと裏の畑や山へ野菜を摘みに行く必要があったという事で、

タンパク質も必要になるから、小川で釣った魚とか。田んぼのドジョウとか。庭先で飼っている鶏の卵とか。おお……ご馳走に見えてきた。

そうになると、鶏肉がすごいご馳走になるのが判る。牛もご馳走だ。こっそり納屋で食べてたという話も聞けます。もちろん仏教の影響もあり肉食をおおっぴらに出来ませんが。

三度三度のご飯の支度、すごく大変だったんでしょね。

江戸時代、外食産業が盛んになったのが判る。食事の準備や片付けで時間を取りたくない。一日中台所でバタバタして終わってしまうのは嫌ですもん。

寿司、夫ふら、蕎麦。今や日本食の代表がこの時代に出来上がったというのも聞ける。屋台で売り歩きしていたのも聞ける。

冷蔵庫がない生活でこんなのが屋台で歩いてきたら……買っちゃいますよ。迷いません。即決です。

しかも、資料を見るとあらゆる食べ物を屋台で売り歩きしていたらしい。炊いた米、豆腐、枝豆、蛭、魚なんか目の前で必要な分だけ切り分けてくれたとか。素晴らしいです！

独身者の住む長屋には包丁がなかったとか。コンビニで済ます今

と変わらないなあ。江戸へタイムスリップしても、現代人は困らないかもしれない。

マツクのハンバーガーやケンタのチキンを猛烈に食べたくなるかも知れませんが、死ぬ事はなさそうです。本当に。

そう思いつつ、ふと気づく。

つまり、だ。冷蔵庫が普及するまで、行商の人がやってきたり市場へ出かけたり裏山で自給自足する生活って在りえたという訳。

氷の冷蔵庫が明治には合ったらしいですが、はつきりいえます。

氷なんて大した冷蔵能力ないですよ。上記の体験に基づき、経験者が語ってますからっ。

そうなると、電気の冷蔵庫が普及してから。……戦後？ 戦後ですか？！

第二次世界大戦後の高度経済成長の三種の神器。テレビ、冷蔵庫、車。ですよね？

となれば、冷蔵庫の歴史は60年そこそこ？ 商業用は以前からあったとしても、そんなに浅いとは驚きです。

この60年でレトルト食品冷凍食品が普及し、行商の多くは姿を消した事になります。

今まで信じていたものって、当たり前だと思っていた生活って、意外と最近に創られたものだという事ですね。

あまりの薄さ、脆さ、危うさにクラクラする。

この便利な生活を享受出来たのは、人類史上ここ数十年の話。しかも、先進国や発展途上国の一部の人間だけだ。

暑い中で冷たい氷を浮かべた飲み物を手に入れる事。数分で食事が用意出来る事。

これって、感謝しなきゃいけないんだなあ。

「食べ物に感謝しなさいよ」

よく両親に言われていた言葉。よく子供に言っている言葉。

もう少し、重みを感じたほうがよさそうだ。

食べ物を手に入れる事。安全に調理する事。その過程の中はどれも大変な作業なのだから。

冷蔵庫が壊れて、初めて判った。

10年以上も働いてくれてありがとう。

最後に大切な事を教えてくれてありがとう。

…… 大変だったけどね…… いやもう、本当に。

20 最後の晩餐 家電10年説2（後書き）

気づいたら5ヶ月ぶり……（汗） 余裕が出来たらまたUPします。
はい。

21 電気は何処からやってくる？（前書き）

今回の原発事故に関して、書きました。

正直、ずっと考えてはいたのですが、この問題は胸の中に入れておくべきかと。迷っていました。

ですが、作中の新聞記事を知ってもらいたくUPします。

作中の数字は中日新聞を参考にしています。

21 電気は何処からやってくる？

3・11から世界が変わった。

一体何人の人がそう書いているのだろう。感じているだろう。直接被害を受けた方々には、心からのお見舞いを。少しでも心休まりますよう、祈っています。

さらに実生活でも大きな変化があったと思う。

仕事の量が劇的に増えた人。減った人。家族が支援に向かって、環境に変化があった人。

そう。直接の被害は受けていなくても多くの衝撃を受けたと思う。精神的にも、価値観がひっくり返るような衝撃を。

私も、それなりに。

もちろん、被災された方に比べれば、それらは何てこともない事だと重々承知。

今回書く内容なそういう事ではない。

今まで見えてなかった……いや、見ようとしなかった事、気づくうとしなかった事。

電気の話。

発電機で作られた電気は、送電線で運ばれる。途中、変電所を通り、各電線を通り、家庭へと送電される。

一度、発電所へ行くと実感できます。

だって、送電線が発電所からスタートですもん。そこから高圧電線がぐいーっと張られていく。幹線道路沿いに、聳え立つ鉄塔。それが近隣の都市まで続いていく。壮観な眺めです。

私の生まれた場所は、そんな場所でした。

辺り一帯は工業地帯ですから、ポコポコ発電所が建ってます。

小さい頃の記憶に、『謎の建物』として変電所や送電線の塔があります。なだらかな里山が所々に見える光景の中に、ソレは存在していました。当たり前前に。

海を背景に聳え立つ巨大な箱と煙突。

記憶の奥に仕舞われていたソレが火力発電所だと理解したのは、恥ずかしながら成人してからだった。

電力会社が資料館を創っているのをご存知だろうか。発電所の近くに小さな科学館のような様式で、子供にも発電の仕組みや電気の開発の歴史をわかりやすく解説したものだ。

これ、かなり面白いのです。

その発電所が火力なら、原料の石油の解説から始まり、それを燃やし、タービンを回し、発電するという仕組みを実験装置を使い体感する事で解説している。

実物を中心としたサンプル、模型、多用な色、身近なピンボールなど、視覚的に上手く訴えています。

なにより、実際にモーターを回させる。体を動かさずにはいられないチビッコにはもってこい。

汗かいて、息を切らしながら回し続けます。

そうして、帰りには記念におもちゃなんかもらったりして。入館料は微々たる金額。無料の所もある。

なんか、いい事づくめだと思います？

いや、無料より怖い事は世の中にはありません。

「電気を作るのは便利な生活を支える為に不可欠」。 「二酸化炭素を出さずに大量の電気を供給できる原子力発電所は不可欠」。 「電気を使う事で明るい未来を作り出せる」って、そんな展示内容ですから。

今時、明るい未来なんて信じている人がどれだけいるのだろう。もちろん、「明るい未来」を祈っている。でも、どんな「明るさ」なのか疑問だ。

そんなん、人が持つ価値観で千差万別だ。
それに哀しいかな。

ドラえもんが語ったような「誰ももが笑って暮らせて最先端な技術に囲まれて過ごせる」未来が来ないことは、大人になれば判る事だ。

いや、電力会社が出資して造ったんだから、それは当然だ。子供向けだし夢がなきゃね。

ついでに、ガス会社で作った資料館も行つた事がありますが、「電気」を「ガス」に置き換えれば展示内容は大まか同じです。ガスも「二酸化炭素の発生を抑えられる」らしいですよ。確かね。

ガスに支えられた生活も「省エネ」で「明るい未来が作り出せる」らしい。

でも、原子力とガスではおおきな違いが一つある。
廃棄物の有無だ。

あの日以来、最大の問題になりつつある。
放射性物質による汚染。

目に見えないソイツの事も、資料館は「一応」解説してはある。
「一応」。

でも、それは全体の展示面積から言えば僅か。私が行つた場所では、ウソフロアが「二酸化炭素の発生を抑え温暖化に効果があり」「発電効率がよく経済的だ」「地震にもびくともしない最強耐震施設」「原子力発電の展示に使われていた。放射性物質、放射能に関する展示は、壁の一角に造られていたものと、地中深くガラス容器に密封されて「安全」に「保管」されるという模型2つのみ。さらに、自然界の放射能と自然界には存在しないプルトリウムの放射能をごっちゃ混ぜ。

これじゃあ、危険性の隠蔽だ。

その電力会社の資料館へ見学に行つたのは2年前ほど。

つまり、震災前はこんな状態でも世間は問題なく流れていた。

原子炉の中の作業がどれだけ危険なのかも。線量計が鳴ったら、数値が低い場所に機器を置いて働く事も。一定の線量を被曝したら仕事を切られるが、別の原子力発電所へ行って繰り返し働く原発ジプシーと呼ばれる人たちの事も。その人たちにどれだけ報酬が出ているかどうかなんて事も（もちろん、命の対価として考えられない額だ）。

放射性物質を含んだ雑巾も、使用済み核燃料も、とりあえず地下深く仕舞いこんで「人が踏み込んではいけない」「誰も知らない禁域」にする事も。

私達が使う電気の2〜3割は、そんな多くの物質や土地や「人の命」すら使い捨てにしたうえで造られていた。

「二酸化炭素を発生せず」「経済効率はよい」「絶対的安全」というキャッチコピーで、使い続けていた。

「温暖化防止」や「省エネ」を薦めながら、オール電化を推進していたのが何故か。

原子力発電所の地元に大きな会館やら建物が乱立しているのが何故か。そして送電ロスがあるから発電所かが離れるほど不経済なのに、自然が沢山で都市から離れた場所に建設されているのは何故か（送電線を通るときに、電力は抵抗で幾分かは目的地に着く前に消えてしまう）。

何故、電気代の中に「電源確保税」が存在しているのか。

考え矛盾を問い詰めれば答えは明確だった。

あまりに、何も考えていなかった。考えようとしなかった。

「現在」の生活を失うのが怖かった。

その結果が福島だ。

福島県ではない。福島は、今や「落日の日本」と同意語だ。日本に住んで、住み続ける者は「hukusima」人だ。

そう思う。

この夏は、電力不足らしい。

東京電力はともかく、中部電力も浜岡原発を停止させた。だから電力不足らしい。

ちよつと待った。

中部電力は火力発電が多い。冒頭に書いたように、圏内の半島にゴロゴロあります。鉄鋼などを扱う工場では敷地内にも発電所があるのは地元なら周知の事。

調べてみました。

中部電力管内での原子力発電量は一割ほど。

現在、関東地方で行われている節電運動では通常の2〜3割は電力の消費を抑えられているらしい。じゃあ、単純に考えてもさ。

現状の生活を維持できる節電をした上で、現在休止中の火力発電所を稼働させれば、大規模停電はおろか経済活動を失速させる事はないのではないだろうか。

もちろん、燃料費がかかるから電気代はかかるかも。いいよ、電力会社自身も節約してくれるなら納得する。一般的民間企業並の節約を望みますが。

5月12日の中日新聞の記事。

東京電力の発表だと、今夏のピーク時必要電力は5500万KW。供給見通しは5200万KW。不足分は300万KW（他社電力会社からのヘルプ100KW含む）。

こんな発表がされているけど。

けど、7月下旬に広野火力発電所が復旧される。その供給量は380万KW。

さらに消費が殆んどなく垂れ流しで消えていく夜間電力を使って水をくみ上げ、沢山の電力が消費される昼に水を落下させる力で発

電させる揚力発電の見込みは400万KWとされていますが。

東京電力管内の揚水発電能力は1050万KWのはず……らしい。
東京電力の総発電供給量は6000万KWは越える。余裕じゃん。

この記事を書いた記者さんも書いている事なのだが、何故に「電力不足」などと政府と電力会社は叫ぶのか。

つまり、原子力発電所を止めると現状の生活は送れなくなると脅しているわけで。

何で？

そりゃ原発は巨額の富を生むドル箱だ。それは知っている。判ってしまった。

だけど、今回の件で原発はあまりにハイリスクな事を皆は知ってしまった。通常運転の儲けとは桁が違う損失に何故気づこうとしないのだろう。

そんなにオイシイものとは、もう思えない。

そして、この記事を書いたのは一地方紙。大手新聞社やTV局などのマスコミは「この夏は電力不足！」と叫んでいる。

政府と一緒に。

そんなに、貴方達は原発を継続したいのか？

こんな事になっても？

福島原発は、まだ収束してない。まだ復旧の見通しすら不透明だ。

「ただちに健康上問題はありません」とは、「長期的に見たら問題がありますよ」って事だ。

問題は、何も解決していない。現在進行形だ。

なのに、メディアの露出は減っていく。何も終わってなんかいないのに。

もっと考えなくては。もっと気づかなくては。そう自省する。

頼りになるのは、情報を嗅ぎ分ける嗅覚と、収集力と、そして良

心なのかな。きつと。

21 電気は何処からやってくる？（後書き）

私の配慮不足で不快な思いをさせてしまっていたら、申し訳ありません。

また作中の数字に間違いがありましたら、お知らせ下さい。

22 備蓄生活はじめました(前書き)

ここに書かれた夢は、あくまで「夢」です。正夢になるかは判りません。

将来の事は御自分で考えて動いてください。責任はもてません。

22 備蓄生活はじめました

こんなにドキドキする買い物は久々だ。

4人用のミニバーベキューコンロ。1980円也。

ブーツでもコートでもバックでもない。5万や10万するブランドモノではない。くどいようだが1980円のバーベキューコンロ。

何でこんな買い物をしているか説明するには、少々回りくどいが先日みた夢のお話をしなくてはならないと思う。あと、妙な癖も。

ちよつと「眉唾もん?」「2ch?」「的に読んでくださって構いません。はい。

私は妙な夢を見る事が多い。

いわゆる、予知夢ぽい。以前直感やら「見えないもの」が見えるタイプ、とか書きましたが。そっちの方はアレ以来さっぱりです。

はつきり書けば正夢を見るタイプ、という事か。

……で、こう書くとカツコイけど、いつも見るわけじゃない。それに正夢と判っても、何の役にも立たない事が多い。平凡な毎日の断片を見るだけだから。

家族旅行に出掛けて助手席でナビしながら「ああ、ここは夢で見たなあ」とか。まあ、方向音痴な私は「先」が判る事もあるので助かっています。

ただ、私の見え方には少々クセがある。

この世じゃない方を見てる事が多い。

阿蘇の草千里。ここも夢で見てたんですが、山肌が七色に光ってるんですよ。すごく、きれいでした。色んな人がいました。いや……あれ、人なのかな。

実際に旅行で行って現実に見たところ、視覚的には地味だったの
で驚いたりして……。

あと、古い替える車を当てたり。

当時は黒のヴィッツを運転してたのですが、いきなり私の趣味じ
やない車を運転して海沿いを走ってまして。「やだなあ。こんな大
きい車は運転怖いよあ。でもATだし良いかあ」なんて思いながら
夢で車をぶっ飛ばしてて。

はい。それが今の車です。ダンナの趣向に合わせて購入する2、
3年前に見たかなあ。

妹が結婚する前に、そのダンナ様と夢で会って挨拶してたり……。
夢の中で向こうも驚いてた。いや、向こうは覚えてないと思います
が……顔合わせの時にびっくり。

あと、生まれてくる子どもも会いました。

うふふ。下の子は「ウチにおいでよ」といったら、すごく嬉しそ
うに笑ってくれて。

そういうのは、いいですねえ。

大体、正夢になるのは印象深く覚えている。

起床時にはつきり思いだせるのも、共通している。

で、見たわけです。

非常に、微妙な夢を。

「本当かなあ」と半分疑いながら書きますが。あと、草千里の時
のように、「この世ビジョン」でない場合も多くあります。

だから、話半分でお願いします。

えーと。色々省く部分もありますが要約すると、こんな感じ。

空がオーロラ状態でした。でも夜じゃない。非常に明るい中、巨
大な土煙が5つ立ち上っている。竜巻のよう。

場所は、私が今いる場所ではなく。夢の中でよくいる場所でした。
現実に行った事のある場所ではない3、4階の建物の屋上。シヨッ
ピングセンターに似てる。

だから、ここは現実じゃないと思うんです。ここは現実になる場所ではない。

多分、「大変な状況」というのを、私が今まで見た映像を引っ張り出しているんだと思う。だからここは気にしないでいいと思う。そしてここからが、妙なりアリテイー。

今住んでる街が沢山壊れてました。マンションに戻って、部屋の中がぐちゃぐちゃ。土もガラスの破片も散乱状態。

隣の奥さんと「凄かったですねえ」といいながらモップやホウキで片づけてて。

その時です。

『異変を感じたら逃げる。周りの他人からどう見られようと躊躇するな。逃げる時に何を持っていくべきか決め、反射的に持ち出せるようにしろ』

この声が響いて起きました。いや、正確に言えば、声ではなく誰かの意識が私のフィルターを通して伝えてきた言葉。

すごくドキドキしてました。

男性の意識。夢で会う事もあった祖父母ではない。もっと古く、でも私を知っている人だ、と直感。

多分、母方の曾祖父です。この方の縁は非常に感じてまして。重要な局面になると助けてくれる人と勝手に思っている。

私のダンナや妹のダンナも、多分この方の縁。

という訳で。

しばらく悩んでまして。

だって、いくら何でも無茶苦茶な夢です。「だからどーしろと？」的な感じすらします。ありえねえ！……という夢です。

夢みた本人が頭を抱えてしまつて。

こりゃ嘘か。とか。

でも、まあ、用意する分には、いいかと。

非常持ち出し袋は以前用意したけど、点検しようかなあと……重い腰を上げてみたのですが。

みなさん、こまめなチェックは欠かせませんよ。

職場の打ち上げ会のくじ引きで当たった携帯小型TV。10年前のが入ってました……今は地デジだから映らない。

懐中電灯は当然切れてた。電池の液漏れがなくてよかった……。カローメイトは全滅。

慌てて家族分の持ち出し袋を用意しました。

使わなくなったりリュックを総動員で中身は基本100均です。いや、なんとかなる。今は100均で下着から携帯トイレまでそろえられます。

が、最近のニュースで『東海南沖地震三連動か』。

こうなると話が変わる。災害当日を生き抜くだけでなく、長期の防災になると備えるモノも量も変わります。

だから、「これは本格的な事になったぞ」と。

三連動の大型地震があれば、東海道は壊滅的。他県から援助がくるのにどれだけかかるか判らない。でも援助が来るまで生き延びないといけない。まして、小さな子供がいる我が家はどうすべきか。

ここで本格的備蓄を考えました。

物心ついてから今まで歩いて5分以内にスーパーがある生活だったのでストックを作っておく習慣がなかったけど方向転換。こまめにストック補充。余分に備蓄。

水はペットボトルをこまめに買ったためる作戦。あと、水道水をタンクに入れ替え貯めておく。洗濯やプランターの水遣りで使っていけば無駄はないし。

食べ物はおコメをストックする癖をつけて。レトルトも買っておこう。賞味期限がきたら、一人のお昼に食べていけばいいや。

ガスは卓上の小型ガスボンベ。冬場に数回しか使わないから、これは大丈夫。

が、これで足りるのか。

というか、こんな小さいので大丈夫か。

阪神の震災では電気系統の復活は早かったというが、今回も大丈夫という保障はない。まして冬場に被災すると暖房が困る。

となると焚き火かあ。でも、我が家マンションだし。

そう思っただけ色々な個人サイトをのぞかせてもらったところ、結構ベランダでキャンプしてる家があったんですね。

なるほど。その手があったか！……と、ホームセンターのバーベキューコンロの前に立ったわけで。

冒頭に戻りました。

1980円。安いセール品です。

でも、地震が幸運にも来なかったら完全に無用の物です。我が家、基本はインドア派。キャンプ場に行ってもコテージに泊まりますから。

コンロ買うなら、炭も必要です。着火剤とか、トングみたいなものとか。網とか鉄板とか。

結局、買いましたけど。

使わなかったら、ラッキーだし。でも色んな意味で「イタイ」買い物なので私的な財布から出費。ささやかなへソクリよ、さようなら。

あとは何が必要か、買い物途中で考えながら追加。

フルーツの缶詰。SPMとか。小児用の解熱剤とか成分に気をつけて。消毒用スプレーとかマスクも。ビニール袋も余分にストック。ロウソクはアロマオイル用のを多めに。

トイレ対策にネコ砂と消臭剤も。ネコいないからこれまたイタイ買い物ですが。

使わなければ、ラッキー。

当らなければ、ラッキー。

でも備えとかなければ、家族や身の回りの人と生きれないかもしれない。

でも、使うかどうか怪しい買い物をするのは、非常に勇気が必要です。

このジレンマ。はつきりしない事への苛立ちと同時に、自然現象に対する無力さと自分の傲慢さに気づく。

罪な買い物、なんでしょうかね……。

悩みながらも、買い物いくとペットボトル売り場と缶詰売り場へ足が動く。

財布と相談しながら備蓄生活。

22 備蓄生活はじめました（後書き）

前書きに書きましたが、夢はあくまで「夢」です。どう感じても、どう行動しようと、私は責任をもてません。御自分の意思でお願いします。

あたらないのが一番ですが。

また気が向いたら書きます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3436f/>

ロバ耳！！

2011年10月13日14時54分発行